

# 気候変動対策の推進について



山口県 環境生活部 環境政策課



## 山口県の動き

「2050年カーボンニュートラル宣言」を表明  
(令和4年(2022年)12月2日)



あらゆる主体が一丸となって  
脱炭素社会の実現に向けた取組を加速

山口県地球温暖化対策実行計画(第2次計画 改定版)(令和5年3月改定)

### 【緩和策】

- ◆温室効果ガスの削減目標 : 2030年度において2013年度比35.1%削減
- ◆再生可能エネルギーの導入目標 : 2030年度において発電出力300万kW
- ◆削減目標の達成に向けて、「県民総参加による地球温暖化対策の推進」等6つの重点プロジェクトを設定

### 【適応策】

- ◆農林水産業、自然災害、健康(熱中症対策)等の7分野別に影響と適応の方向性を整理





## 環境政策課の今年度の取組

事業名	概要
2050ゼロカーボン・チャレンジ推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脱炭素に触れる体験型イベントの実施</li> <li>・ぶちエコやまぐちアンバサダーと連携した情報発信</li> <li>・「ぶちエコアプリ」を活用し、エコ行動を実践するための機会やインセンティブを継続的に提供</li> <li>・気候変動の影響に関する情報収集・分析及び発信の強化</li> <li>・適応策に関する情報収集・分析及び発信の強化</li> <li>・家庭向け温暖化防止診断とぶちエコサポーター登録制度等の実施</li> <li>・山口大学グリーン社会推進研究会と連携した環境学習の実施</li> <li>・次世代リーダーの育成を目的としたワークショップへの参加</li> <li>・環境やまぐち推進会議の運営、地球温暖化対策優良事業所の表彰</li> </ul>
省・創・蓄エネの導入促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ZEH（ゼッチ）の啓発・導入支援</li> <li>・脱炭素セミナー</li> <li>・専門家による省エネ診断</li> <li>・やまぐち再エネ電力利用事業所認定制度</li> <li>・中小企業者等向け省・創・蓄エネ設備設置補助金</li> <li>・山口県産省・創・蓄エネ関連設備等登録制度</li> <li>・太陽光発電設備等の共同購入支援</li> <li>・地球にやさしい環境づくり融資</li> </ul>
ゼロカーボン・ドライブ普及啓発拠点整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県有施設に太陽光発電設備、電気自動車等を導入し、ゼロカーボン・ドライブの普及啓発拠点として整備</li> </ul>
県有施設への太陽光発電設備導入促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県有施設に自家消費型の太陽光発電設備を導入</li> </ul>

3



## 今年度の新たな取組

### 緩和策（温室効果ガスの排出抑制）

- ① 脱炭素に触れる体験型謎解きイベント
- ② 山口大学と連携した環境学習
- ③ ぶちエコやまぐち太陽光発電設備等共同購入事業

### 適応策（気候変動による影響の防止・軽減）

- ① 県民参加型の四季を通じた調査イベント
- ② 熱中症対策の強化

4



## 緩和策① 脱炭素に触れる体験型謎解きイベント

### 目的

県民の脱炭素型ライフスタイルへの行動変容を促し、その定着を図る

### 概要

脱炭素に興味・関心のない方をはじめ、多くの県民が気軽に参加でき、脱炭素を学べる体験型謎解きイベントを実施

ときわ公園（宇部市）



【開催期間（予定）】

10月25日（金）

～12月22日（日）



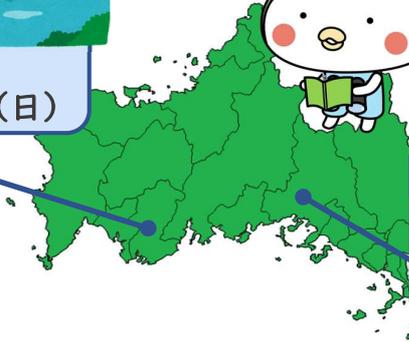
徳山動物園（周南市）



【開催期間（予定）】

9月27日（金）

～12月22日（日）



5



## 緩和策② 山口大学と連携した環境学習

### 目的

若い世代のカーボンニュートラルへの理解と思考法・発想力を高める

### 概要

『2050年カーボンニュートラルの実現』に向けて、みんなで考えなければならない問題について、チーム分けして討論（パブリック・ディベート大会）



【対象】 県内の小・中学生

【日時】 中学生：7月28日（日）10:00～17:30

小学生：12月8日（日）10:00～17:30

【開催場所】 KDDI 維新ホール（山口市小郡令和町）

6

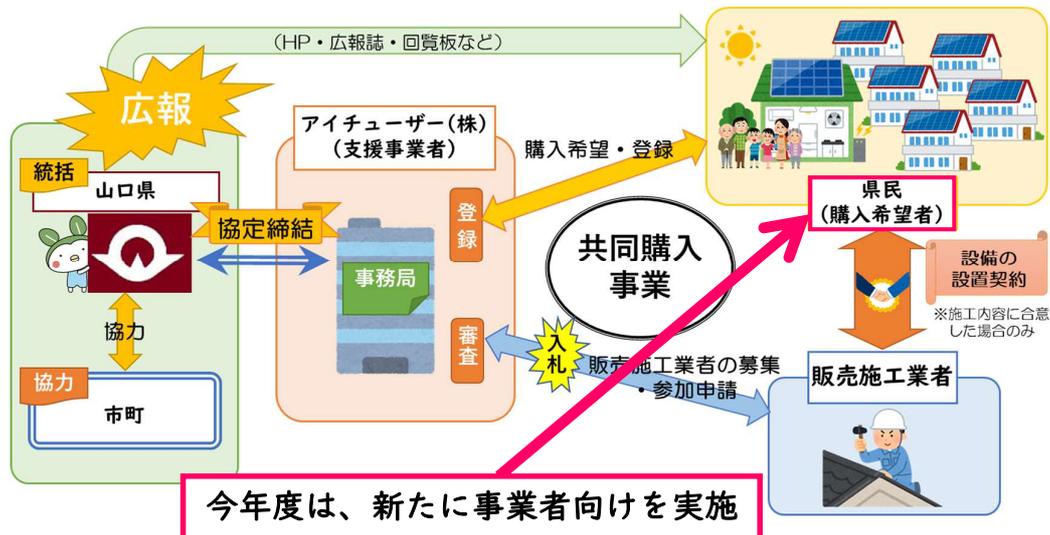


## 緩和策③ ぶちエコやまぐち太陽光発電設備等共同購入事業

### 目的

一括調達によるスケールメリットを活かし、価格低減を促すことで、既存住宅等への太陽光発電設備や蓄電池の更なる導入を促進

### 事業スキーム



7



## 適応策① 県民参加型の四季を通じた調査イベント

### 目的

県民が身近な気候変化等の気づきを発見し、気候変動影響に関する関心や理解の深化を図る

### 概要

県民が実際に生き物を観察し、触れながら身近な環境の変化を体験し、気候変化等の気づきを発見することができるイベントを開催

【対象者・定員】

小学生以上（各回20人程度）

【開催場所・時期】



①山口市（7月）

②萩市（8月）

③周南市（11月）

④山陽小野田市（12月）

※②以降は予定のため変更される場合があります



8



## 適応策② 熱中症対策の強化

### 気候変動適応法改正（R6年4月施行）の主な内容

- 熱中症警戒情報（熱中症警戒アラート）の法定化
- 熱中症特別警戒情報（過去に例のない危険な暑さ）の創設
- 市町村長による指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）や熱中症対策普及団体の指定 等

### 県の取組

- やまぐち熱中症対策情報サイトの開設（R6年3月）  
基礎知識や警戒アラート等の発表状況、市町が指定したクーリングシェルターの情報等を取りまとめ
- 特別警戒アラート発表時の連絡体制整備  
環境省⇒県⇒市町
- 山口県熱中症対策連絡会議の設置（R6年4月）  
環境政策課を国からの窓口として、関係部署との情報共有を徹底



二次元コードはこちら



q



## 事業の紹介

詳しくは環境政策課ホームページで <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/38/>

### 環境政策課



### 目次

下記目次をクリックすると、該当の見出しへジャンプします。

- ① 気候変動対策
- ② 生活環境の保全
- ③ 人づくり・地域づくりの推進
- ④ 共通的・基盤的施策
- ⑤ 環境法令
- ⑥ その他

### 新着情報

### 主な業務内容

快適な地域環境の形成に係る基本的政策の企画、調整及び推進に関すること  
環境の保全に関すること  
環境影響評価の審査及び指導に関すること  
もっと詳しい業務内容を見る

### 連絡先

環境企画班  
〒753-8501  
山口県山口市滝町1番1号  
Tel：083-933-3030  
Fax：083-933-3049  
 メールでのお問い合わせはこちら

地球温暖化対策班  
Tel：083-933-2690  
Fax：083-933-3049

大気・化学物質環境班  
Tel：083-933-3034  
Fax：083-933-3049

水環境班

ご清聴ありがとうございました



# 山口県環境生活部 廃棄物・リサイクル対策課

## 山口県の廃棄物の現状

### 【1人1日当たりの家庭排出ごみ量】

○現状（令和4年度）：530 g/人・日（全国平均 497 g/人・日）

○目標（令和7年度）：462 g/人・日

県民、事業者、関係団体、行政等が連携・協働して、廃棄物の3Rに関する県民総参加の「ぶちエコやまぐち3R県民運動」により機運を醸成し、ごみの減量化や循環利用等を促進

循環型社会の形成

## ぶちエコやまぐち3R県民運動の推進

主な取組として、

### プラスチックごみ削減の取組

- ・クリーニングマイバッグの利用促進
- ・やまぐちプラごみ削減取組店登録制度



### 食品ロス削減の取組

- ・小・中学校における環境学習
- ・「てまえどり」啓発メッセージの放送
- ・やまぐち食べきり協力店登録制度
- ・ぶちエコ食品ロス削減パートナー登録制度



# プラスチックごみ削減の取組

## クリーニングマイバッグの利用促進



「プラスチック製」衣類用カバー

「リデュース」



「クリーニングマイバッグ」



スタートアップセレモニー  
(KRY等で報道)



インフルエンサーによる発信



店頭掲示用ポスター

関係団体の連携の下、繰り返し使用可能なクリーニングマイバッグを令和5年度より県内クリーニング店に試験導入  
今年度は本取組を県内全域に拡大する

# プラスチックごみ削減の取組

## やまぐちプラごみ削減取組店登録制度



**やまぐちプラごみ削減取組店**

プラスチックごみの削減に向けた取組を実践しています。

<p><b>R</b> リデュース Reduce プラスチックごみを減らす</p>	<p><b>R</b> リユース Reuse 繰り返し使う</p>
<p><b>R</b> リサイクル Recycle 再資源化する</p>	<p><b>R</b> リニューアブル Renewable 再生可能資源を活用する</p>

山口県容器包装廃棄物削減推進協議会  
事務局 山口県廃棄物・リサイクル対策課 〒753-8561 山口県山口市湊町1番1号 電話083-933-2992

### ◆概要

プラスチックごみ削減に取り組むスーパーやクリーニング店等を登録し、その取組を広くPRする (R4.7~)

### ◆目的

県のホームページ等で取組を消費者等に広く紹介することにより、プラごみ削減に向けた県民運動を展開

### ◆登録事業者数

144事業者 (R6.6.1現在)



登録事業者(県HP)

## 食品ロス削減の取組

### 小・中学校における環境学習



山口県住みます芸人（吉本興業(株)所属）など、山口県ゆかりの著名人をゲストに迎え、給食の「食べきり」や、「てまえどり」の実践など、食品ロス削減に関する環境学習を実施

今年度も同様の環境学習を実施予定

《令和5年度の環境学習の様子》



「どさけん」と一緒に、食品ロスに関するクイズに参加する様子  
(防府市立右田小学校)



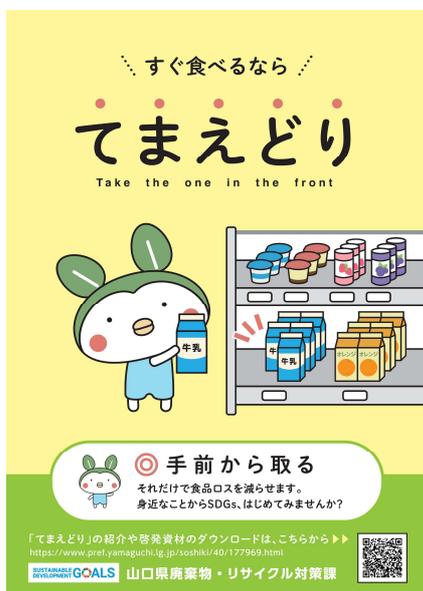
「どさけん」及び県職員に、授業のまとめを発表する生徒の様子  
(田布施町立田布施中学校)

## 食品ロス削減の取組

### 「てまえどり」啓発メッセージの放送



県内小中学校等において、お笑いタレント「ぺこぱ」による、「てまえどり」の啓発メッセージ（音声）を放送



※お笑いタレント「ぺこぱ」  
シュウペイ（左）と松陰寺 太勇（右：  
山口ふるさと大使）の2人コンビ

# 食品ロス削減の取組

## やまぐち食べきり協力店登録制度



やまぐち食べきり運動 一緒に 食品ロス削減 に取り組みませんか？

### やまぐち食べきり協力店 募集中!!

**対象店舗** 山口県内で営業している  
旅館・ホテルの宿泊施設、飲食店

**登録要件** 食品ロス削減に向けた5つの取組項目のうち、3つ以上を実践  
申込書を提出するだけで登録完了！

**取組項目**

- ① 情報提供 ・食べきりメニューの掲示 ・「取組協力店」のPR
- ② 情報収集 ・お客様への聞き取り ・食べ残しの材料の種類や量の把握
- ③ 仕入・保存・調理 ・無駄のない食材の確保 ・食材の使いきり
- ④ 料理提供 ・希望量に応じた食事の提供 ・品出し方法の工夫
- ⑤ 有効活用 ・料理の持ち帰り ・食品廃棄物のリサイクル

登録・更新料 無料!



### ◆概要

食品ロスの削減の取組を実践する旅館・ホテル、飲食店等を登録し、その取組を広くPRする（H23.5～）

### ◆目的

県のホームページ等で取組を消費者等に広く紹介することにより、食品ロス削減に向けた県民運動を展開

### ◆登録店舗数

388店舗（R6.6.1現在）



登録店舗（県HP）

# 食品ロス削減の取組

## ぶちエコ食品ロス削減パートナー登録制度



### ぶちエコ 食品ロス削減パートナー

**規格外品の活用**

- 安価での販売
- 加工品等への活用

**完売の促進**

- ばら売り、量り売り、少量パック等の導入
- 「てまどり」の呼びかけ

**啓発活動**

- 食材使いきりレシピ等の紹介
- 自社ホームページ等によるPR

**フードバンク活動や子ども食堂への支援**

- 食品の寄贈
- 事務所や倉庫等の活用

山口県食品ロス削減推進協議会

### ◆概要

食品ロスの削減の取組を実践する食品関連事業者（製造、流通、小売等）を登録し、その取組を広くPRする（R3.12～）

### ◆目的

県のホームページ等で取組を消費者等に広く紹介することにより、食品ロス削減に向けた県民運動を展開

### ◆登録事業者数

23事業者（R6.6.1現在）



登録事業者（県HP）

## 「自然共生サイト」への登録促進について①

### ◆自然共生サイトとは

**30by30目標**※達成のため、環境省では、企業の森や里地里山、都市の緑地など「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を「自然共生サイト」として認定する取組を令和5年度から開始

### ※30by30目標

生物多様性条約COP15において、愛知目標に次ぐ新たな世界目標である「昆明・モントリオール生物多様性枠組」が採択され、2030年までに陸域30%、海域30%を保全する目標が設定された。



《生物多様性のための30by30アライアンスロゴマーク©環境省》

## 「自然共生サイト」への登録促進について②

### ◆対象地域

- ・ **生物多様性の価値を有し、**
- ・ **事業者、民間団体、個人、地方公共団体による様々な取組によって（本来の目的に関わらず）生物多様性の保全が図られている区域**

### 【例】

企業の森、ナショナルトラスト、バードサンクチュアリ、ビオトープ、自然観察の森、里地里山、森林施業地、水源の森、社寺林、文化的・歴史的な価値を有する地域、企業敷地内の緑地、屋敷林、緑道、都市内の緑地、風致保全の樹林、都市内の公園、ゴルフ場、スキー場、研究機関の森林、環境教育に活用されている森林、防災・減災目的の森林、遊水池、河川敷、水源涵養や炭素固定・吸収目的の森林、建物の屋上、試験・訓練のための草原・・・など多様な場所が該当します。

#### ○アサヒの森甲野村山

【場所・面積】庄原市、408ha

【申請者】アサヒグループホールディングス(株)

#### ○鳥取県八頭船岡保全エリア

【場所・面積】八頭郡八頭町、16ha

【申請者】(一社)鳥取県地域教育推進局及び農事組合法人八頭船岡農場

# 「自然共生サイト」への登録促進について③

## ◆県の取組

- 国の「生物多様性国家戦略」の改定を踏まえ、県においても「生物多様性やまぐち戦略」を改定し、「**自然共生サイト**」への登録促進のため新たな取組を明記
- 令和6年3月「生物多様性地域連携促進法」に基づく「地域連携保全活動支援センター」である「**やまぐち生物多様性センター**」を自然保護課内に設置

「やまぐち生物多様性センター」設立時の様子



## ◆今後の活動

- 企業等を対象とした生物多様性保全に係るセミナー等による普及啓発
- 希少野生動植物の保護活動や自然環境保全活動
- 生物多様性保全活動に取り組む企業等への認証制度を新たに創設

希少野生動植物  
種保護支援員  
募集中↓



希少野生動植物種保護支援員研修の様子



希少野生動植物種保護支援員について

# やまぐち自然共生ネットワークの 活動紹介

やまぐち自然共生ネットワーク 会長 久保田 啓子

- ▶ 1 設立の概要
- ▶ 2 活動紹介
- ▶ 3 まとめ

- ▶ 1 設立の概要
- ▶ 2 活動紹介
- ▶ 3 まとめ

## 1. 設立の概要

### (1) 設立の概要

平成16年5月に阿知須町で開催された「全国野鳥保護のつどい」を契機に、山口県の自然環境をさらに豊かにして後世に引き継ぐことを目的として、山口県内において**自然に関わる活動をしている団体及び個人がネットワークを形成し相互の情報交換や自然の保全等の活動を強化し、より一層促進するため、「やまぐち自然共生ネットワーク」**を設立。

### (2) 会員数（令和6年4月1日現在）

- ・ 個人会員 102名
- ・ 団体会員 38団体



### (3) 主な活動内容

- ▶ リレーミーティング（団体や個人の交流・活動発表・体験学習会）
- ▶ やまぐち子ども樹木博士（子どもを対象とした自然環境学習）
- ▶ 会報誌「共生」の発行、ホームページの運営 など

#### ▼リレーミーティング



#### ▼やまぐち子ども樹木博士



#### ▼会報誌



- ▶ 1 設立の概要
- ▶ 2 活動紹介
- ▶ 3 まとめ

## 2. 活動紹介（その1）～リレーミーティング～

### （1）リレーミーティングの開催

・リレーミーティングとは・・・平成17年から毎年、地域の豊かな自然を体感するとともに、自然と人との共生について、語り合い学び合う**参加交流型研修会**（リレーミーティング）を開催している。

### （2）過去の開催地等

年度	開催場所	内容
令和6年度	山口市一の坂川	一の坂川とホテルをテーマにした活動発表 ホテル飼育場の見学
令和5年度	周南市鹿野	鹿野の地域活性化に取り組む団体による活動発表 長野山散策等
令和4年度	防府市牟礼	東大寺別院阿弥陀寺散策（日帰り）

### （3）今年度のリレーミーティングについて

- ▶ 毎年度県下を「リレー」するイベント
- ▶ 今年度は6月1日～6月2日に開催。
- ▶ 山口市一の坂川を舞台に、山口市菜香亭での活動発表や、ホテル飼育場見学等を行った。
- ▶ 最大40名が参加。一の坂川と蛭をテーマに、飼育、護岸工事、住民運動、遺伝子等様々な視点からの活動発表が行われた。

やまぐち自然派宣言

**やまぐち自然共生ネットワーク**  
**令和6年度第19回「リレーミーティングin山口**  
～次世代につなごう美しいやまぐちの自然～

やまぐち自然共生ネットワークでは、山口県の豊かで美しい自然環境を将来の世代に継承していくため、森・川・海をつなぎ、毎年、県下をリレーしてミーティング（参加交流型研修会）を開催しています。  
第19回目となる今年度は山口市一の坂川で開催します！  
会員同士のネットワークを深め、情報交換、交流の輪をひろげましょう♪



一の坂川

**令和6年(2024年)**  
**6月1日(土)**  
**～2日(日)開催**  
**定員40名(先着順)**  
\*自然や環境保全に興味のある方対象。

**1日目**

10:00 受付（山口市菜香亭）  
10:30 通常総会・会長表彰  
12:00 昼食  
13:30 活動発表・散策  
18:00 交流会（一の坂川周辺）  
→ 宿泊（国際ホテル山口）

**2日目**

9:00 朝食  
10:00 散策（ガイド付）  
12:00 現地解散



山口市菜香亭

今回のキーワードは「ホテル」！  
昼はホテルに関する活動発表。  
夜は一の坂川を舞うホテルを楽しみます♪  
1泊2日の日程ですが、部分参加も可能ですので、ぜひご参加ください！

※散策・宿泊地への移動手段は、徒歩または各自車での移動となります。  
※当日の状況等によりスケジュールを変更する場合がありますので、予めご了承ください。

【主催】やまぐち自然共生ネットワーク 【共催】山口県  
【協力】大観ホテルを守る会、一の坂川はたる広場の会、やまぐち水辺交流会

## ▶ リレーミーティングの様子（1）



▲ 山口市菜香亭



▲ 会長表彰式  
(大殿ホタルを守る会)



▲ 活動発表（ホタルの遺伝子）

## ▶ リレーミーティングの様子（2）

- ▶ 県内様々な地域の自然環境団体や個人が、一堂に会する貴重な機会となっています。



▲ ホタル飼育場の見学



▲ 集合写真



▲ ホタル観察（夜）

## 2. 活動紹介（その2）～樹木博士～

### （1）やまぐち子ども樹木博士の趣旨

やまぐち子ども樹木博士とは・・・子どもを中心に森林観察を通して、さまざまな樹木の名称や特徴を学び、森林に親しんでもらうことを目的に、令和元年度より毎年開催している。



### （2）活動の概要

やまぐち自然共生ネットワーク所属の樹木医指導のもと、様々な樹木について樹木観察ツアー（森林観察）を通じて学習を行う。

習熟度を確認するために試験を実施し、参加者には受講認定証を授与している。

▶受講認定証見本



## ▶やまぐち子ども樹木博士の様子（1）



▲樹木医より説明



▲オリエンテーション



▲樹木観察ツアーへ

共生ネットワーク内の連携・協力を通じ、樹木医らが講師として参加。ふるさとの自然に触れ合う機会を持ってほしいという願いのもと、自然環境学習を行っています。

## ▶ やまぐち子ども樹木博士の様子（2）



▲ 樹木観察ツアー



▲ 認定試験



▲ 認定証の授与

令和5年度は、山口県緑の少年隊交歓大会内の自然環境学習として開催されました。（今年度も開催を予定）

- ▶ 1 設立の概要
- ▶ 2 活動紹介
- ▶ 3 まとめ

### 3. まとめ

#### (1) ネットワークの活動を通じた成果

- ①自然環境・自然保護等の分野で活動する個人・団体のネットワークを構築することで、**相互の情報交換や連携協力を促進させる**ことができる。例) 子ども樹木博士・地域の自然観察会等とのコラボ
- ②リレーミーティング等を通じて、**自然共生に少しでも興味を持っている方に、地域の自然と触れ合う機会を提供する。**

#### (2) 入会について

個人、団体を問わず自然環境に興味のある方は入会できます。

詳細は、083-933-3060（自然保護課）までお問い合わせください。



# 未来を担う若者と 産業廃棄物処理実務者の 合同研修会

一般社団法人 山口県産業廃棄物協会

## 研修の目的

- 社会での活躍を目前に控えている次代を担う若者と、廃棄物処理の実務に携わる事業者が、環境問題をテーマにその現状と未来について討論・意見交換を行うことにより、若い世代の環境保全への関心を高め、相互の意識啓発を図るとともに今後の事業展開の手がかりとする。
- ▶ 討論・意見交換の結果を若者たちは班ごとの各テーマに対し、現状認識や問題解決に向けた考え方をまとめ発表を行う。
- ▶ 事業者はその発表を通じ今後の廃棄物処理・3R資源循環の取り組みの参考とする。
- ▶ 産業廃棄物処理施設、処理の現場の現地見学や施設内従事者との意見交換を通じ、若者が産業廃棄物処理の現況を理解し、資源循環の重要性と職業選択の一分野としての可能性を学ぶ機会とする。

# 1回目：基調講演・討論

▶ 担当教授のガイダンスに続き、討論の開始前に協会青年部会員による、所属事業所の廃棄物処理の現状等を基調講演の後、学生・会員が各班に分散しテーマごとに討論開始



# 2回目：廃棄物処理施設の見学

▶ 先進技術が社会実装された廃棄物処理施設を見学



プラスチック削減のための工夫

1班

第肆班

衣類

衣類ごみ対策  
現状とビジネス案

7班

衣料の  
リサイクルアイデア  
発信

2班



食品ロス解決のために

8班

プラスチック製品について

3班

プラスチック製品  
～食品トレーの回収について～

6班

食品ロス削減に向けたビジネスモデル

9班

## 3回目：討論結果の発表

- ▶ 各班討論結果の発表：現状認識、課題とその解決に向けたビジネスモデルの提案
- 討論テーマ：「プラスチック製品」「食品」「衣料」
- ▶ 青年部会員による助言、質問及び評価



# 宇部市地球温暖化対策 ネットワークの活動紹介

## 宇部市地球温暖化対策ネットワーク

学校で、地域で、家庭で  
君ならどうする？



2030年  
地球温暖化の暴走を止める！

### 第2回 ショートムービー コンテスト

【賞品】グランプリ(3万円相当の賞品) 準グランプリ・第3位(2万円相当の賞品)  
特別賞×2(1万円相当の賞品) その他(参加賞あり)  
【応募資格】宇部市内の学校(中学校、高校、高专、大学、専門学校)に在学中の個人またはグループ  
【応募方法】裏面に記載 【応募費用】無料  
主催：宇部市地球温暖化対策ネットワーク・宇部市・宇部ユネスコ協会

【お問合せ先】

宇部市地球温暖化対策ネットワーク ☎(0836) 38-8183 ✉unccalinfo@ybb.ne.jp  
宇部市市民環境部環境政策課 ☎(0836) 34-8245 ✉info-eiwi@city.ube.yamaguchi.jp

### 第1回 作品の閲覧

第1回ショートムービーコンテストの全29作品は宇部市のYouTube公式チャンネルで閲覧可能です。右のQRコードまたは宇部市YouTube公式チャンネルをご覧ください。

宇部市YouTube

YouTube閲覧はこちら▶



### 応募方法

【申込期間】2024年5月1日(水)～6月30日(日)

【申込先】宇部市地球温暖化対策ネットワーク  
右のQRコードまたはホームページから応募フォームに記載の上お申し込みください。

UNCCA

エントリーはこちら▶



### 応募作品

**作品テーマ** 2030年は地球温暖化が暴走するかどうかの分岐点です。それまでに温室効果ガスの排出量を削減し気温上昇を抑えなければなりません。若い人達に問います。「あなたならどうする？」

【作品内容】実写・CG・アニメ・スライド等自由オリジナル作品

【作品時間】1分以上5分以内

【応募点数】1点以内/グループまたは1個人

【応募形式】H.264/mp4、MOV、AVIのいずれか

【提出期間】2024年9月1日(日)～9月30日(月)

【提出方法】ファイル転送サービス(ギガファイル便)を利用(詳細は説明会にて)

### 審査

【審査員】市橋浩治氏(映画プロデューサー)他・主催団体代表者

【審査方法】1次審査で優秀作品を10件程度選出

最終審査はセレモニー会場にて優秀作品を上映のち結果発表

### 優秀作品の上映・結果発表及び表彰セレモニー

【日時】2024年11月16日(土)13:30～

【場所】宇部市多世代ふれあいセンター2F ふれあいホール

### 注意事項

他のコンテストでの受賞歴がある作品は応募できません。  
・登録する人物、建物などの著作権や使用している著作物(音楽、写真、絵画、小説、脚本、メディア等)の使用許諾を済ませている状態であること。  
・入賞作品に/3ショットされた個人または団体は表彰セレモニーに必ず出席すること。(代理人可)  
・応募作品の著作権は制作側へ帰属します。ただし、主催者は応募作品を本コンテスト及びコンテストの運営に当たって目的に限り、録音・複製、第三者への貸与、上映、翻訳、録音(含む日本語、英語などの字幕挿入)、頒布及び公衆送信(YouTubeなど)のアップロード)を行えるものとします。  
・権利侵害や著作権侵害、その他作品を制作・上映した場合に発生したトラブルについて、主催者側は一切の責任を負いません。  
・録音・複製、不快感を及ぼす、その他公序良俗に反すると主催者が判断した場合に賞状対象外となります。  
・選出物については一切返却しません。必ずコードを覚えてください。  
・応募フォームにある「ショートムービーコンテスト」の募集要項を同意します。この同意欄にチェックした事で、募集要項に記載されたことを全て承諾した事となります。

ショートムービーコンテスト 審査結果発表会 & 環境講演会  
主催：宇部市、宇部市地球温暖化対策ネットワーク、宇部ユネスコ協会







	団体・法人名	1. 脱炭素社会の形成について							2. 循環型社会の形成						3. 自然との共生					
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④		
		ウオールムビズ・	動ノマイカー運	エコドライブ	ライトダウン	緑のカーテン	普及啓発	講座・広報等の	その他	食品ロス削減	マイバツグ運動	3Rの推進	清掃	環境美化・一斉	普及啓発	講座・広報等の	その他	生物多様性保全	全植物・森林等保	普及啓発
71	下関市環境部環境政策課（下関市地球温暖化対策実行計画推進協議会）	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○					
72	宇部市市民環境部環境政策課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○			
73	山口市環境部環境政策課	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○			
74	萩市市民生活部環境衛生課	○	○			○	○				○	○	○							
75	防府市生活環境部生活安全課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○			
76	下松市生活環境部環境推進課	○	○	○		○	○	○			○	○	○		○		○			
77	岩国市環境部環境保全課	○	○	○		○	○	○					○			○	○			
78	光市環境部環境政策課	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○				
79	長門市市民生活部生活環境課	○	○	○		○	○	○		○	○	○			○					
80	柳井市市民部市民生活課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○		
81	美祢市市民福祉部生活環境課	○	○	○		○			○	○	○	○	○							
82	周南市環境生活部環境政策課	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○			
83	山陽小野田市市民部環境課	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			○				
84	周防大島町産業建設環境部生活衛生課	○		○	○	○	○				○	○	○						○	
85	和木町住民サービス課	○					○				○	○	○							
86	上関町住民課	○					○				○	○	○							
87	田布施町町民福祉課	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○							
88	平生町環境政策室	○	○								○	○	○	○						
89	阿武町健康福祉課	○		○	○		○		○	○	○	○	○							
90	山口県環境生活部環境政策課	○	○	○	○	○	○			○	○	○								
91	山口県環境生活部廃棄物・リサイクル対策課	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○							
92	山口県環境生活部自然保護課	○	○	○	○				○	○	○	○			○	○	○			
93	山口県商工労働部商政課	○	○	○	○						○									
94	山口県観光スポーツ文化部交通政策課	○	○	○	○					○										
95	山口県農林水産部農林水産政策課	○	○	○	○															
96	山口県教育庁高校教育課	○		○			○		○		○						○			
		75	43	48	40	34	58	18	35	36	50	64	58	11	26	27	40	7		



	団体・法人名	1. 脱炭素社会の形成について							2. 循環型社会の形成						3. 自然との共生							
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④				
		ウォール ムビズ・ 動 ノ エ ライ 緑 普 講 そ 食品 マイ 3 清 環 普 講 そ 生 全 植 普 講 そ	ール マイ ド ライ の 及 座 他	ライ マイ カ 運	コ ド ライ ブ	イト グ ア ウン	の カ ー テ ン	普 及 啓 発	講 座 ・ 広 報 等 の	食 品 ロ ス 削 減	マイ バ ツ グ 運 動	3 R の 推 進	掃 除 美 化 ・ 一 斉	環 境 美 化 ・ 啓 発	普 及 啓 発	講 座 ・ 広 報 等 の	そ の 他	生 物 多 様 性 保 全	全 植 物 ・ 森 林 等 保	普 及 啓 発	講 座 ・ 広 報 等 の	そ の 他
36	日本放送協会山口放送局	○										○										
37	テレビ山口（株）	○			○							○										
38	山口朝日放送（株）	○	○	○			○						○							○		
39	山口放送（株）	○					○					○	○							○		
40	（株）エフエム山口	○		○	○		○					○	○							○		
41	山口大学大学院創成科学研究科	○	○	○	○		○					○	○					○	○			
42	山口大学工学部	○	○		○				○	○	○	○										
43	山口大学大学院技術経営研究科（気候変動対策部会）	○	○	○			○			○		○	○							○		
44	山口東京理科大学工学部		○									○										
45	山口県エコキャンパス取組促進協議会																					
46	県立南陽工業高等学校（やまぐちエコリーダーズスクール）	○	○	○	○			○	○			○			○							
47	長門市立仙崎中学校（やまぐちエコリーダーズスクール）	○					○		○			○						○				
48	山口市立白石小学校（やまぐちエコリーダーズスクール）	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○			○	○	○				
49	宇部市地球温暖化対策ネットワーク	○					○	○			○		○				○	○				
50	山口市地球温暖化対策地域協議会	○	○				○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
51	萩市快適環境づくり推進協議会					○						○										
52	防府市地球温暖化対策地域協議会					○																
53	下松市地球温暖化対策地域協議会					○										○			○			
54	岩国市地球温暖化対策地域協議会	○				○	○	○	○	○	○		○	○								
55	光市地球温暖化対策地域協議会	○	○	○	○	○	○					○										
56	長門市快適環境づくり推進協議会	○	○	○	○	○	○		○			○	○			○						
57	柳井市地球温暖化対策地域協議会					○	○		○			○	○	○						○		
58	美祢市快適環境づくり推進協議会								○			○	○	○								
59	周南市温暖化対策地域協議会						○	○														
60	山陽小野田市地球温暖化対策地域協議会	○	○	○	○	○	○											○				
61	周防大島町快適環境づくり推進協議会	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○							○		
62	和木町快適環境まちづくり町民会議					○	○					○										
63	上関町快適環境づくり推進協議会	○										○										
64	田布施町快適環境づくり推進協議会	○		○			○		○	○	○	○	○									
65	平生町快適環境づくり推進協議会															○						
66	阿武町地球温暖化対策地域協議会											○	○									
67	（公財）山口県ひとつづくり財団県民学習部環境学習推進センター	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○			○	○	○				
68	県地球温暖化防止活動推進センター	○	○	○	○		○					○	○							○		
69	山口県気候変動適応センター	○	○				○	○					○				○				○	
70	在山官公衛連絡会常任幹事山口行政監視行政相談センター																					
71	下関市環境部環境政策課（下関市地球温暖化対策実行計画推進協議会）	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○			○						

	団体・法人名	1. 脱炭素社会の形成について							2. 循環型社会の形成						3. 自然との共生					
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④		
		ウォール ムビズ・	動ノ マイカー 運	エコ ドライブ	ライ トダウ ン	緑の カーテ ン	普及 啓発 等	講座 ・広 報等 の	その他	食 品ロ ス削 減	マイ バツ グ運 動	3 Rの 推進	清 掃 環 境美 化・ 一斉	普及 啓発 等	講座 ・広 報等 の	その他	生 物多 様性 保全	全 植 物・ 森林 等保	普及 啓発 等	講座 ・広 報等 の
72	宇部市市民環境部環境政策課	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○			
73	山口市環境部環境政策課	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○			
74	萩市市民生活部環境衛生課	○	○			○	○				○	○	○							
75	防府市生活環境部生活安全課	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○	○			
76	下松市生活環境部環境推進課	○	○	○		○	○		○		○	○	○		○		○			
77	岩国市環境部環境保全課	○	○	○		○	○	○					○				○	○		
78	光市環境部環境政策課	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		○	○				
79	長門市市民生活部生活環境課	○	○	○		○	○		○		○	○			○					
80	柳井市市民部市民生活課	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○		
81	美祢市市民福祉部生活環境課	○	○	○		○			○	○	○	○	○							
82	周南市環境生活部環境政策課	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○	○			
83	山陽小野田市市民部環境課	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○				○			
84	周防大島町産業建設環境部生活衛生課	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○					○		
85	和木町住民サービス課	○		○		○	○				○	○	○							
86	上関町住民課	○					○				○	○	○							
87	田布施町町民福祉課	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○							
88	平生町環境政策室	○	○								○	○	○	○						
89	阿武町健康福祉課	○		○	○		○		○	○	○	○	○							
90	山口県環境生活部環境政策課	○	○	○	○		○	○		○	○	○								
91	山口県環境生活部廃棄物・リサイクル対策課	○	○	○	○		○		○	○	○	○	○							
92	山口県環境生活部自然保護課	○	○	○	○				○	○	○	○			○	○	○			
93	山口県商工労働部商政課	○	○	○	○						○									
94	山口県観光スポーツ文化部交通政策課	○	○	○	○					○										
95	山口県農林水産部農林水産政策課	○	○	○	○															
96	山口県教育庁高校教育課	○		○			○		○		○						○			
		75	43	50	40	35	59	18	38	36	50	65	58	12	26	28	40			7

### 3 その他の取組事例等

	団体・法人名	概要等
1	山口県地域消費者団体連絡協議会	<p>2. 循環型社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● エシカル消費の推進・啓発</li> </ul> <p>4. その他</p> <p>≪ R 5 年度の取組 ≫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● CO<sub>2</sub>削減、エネルギー事情を学習、その後、中国電力三隅発電所見学会を実施</li> <li>● 地産・地消の推進のために、事業者、生産者との意見交換並びにバザーを実施</li> <li>● 世界・日本のエネルギー事情を学び、私たちがCO<sub>2</sub>削減のために何が出来るかを問う講演会を開催</li> </ul> <p>≪ R 6 年度の取組 ≫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 未定</li> </ul>
3	山口県生活学校・生活会議推進協議会	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● フードドライブ</li> </ul>
4	山口県生活改善実行グループ連絡協議会	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 植栽活動（各地域の花壇や遊休地で花を栽培）、情報資料の送付 等</li> </ul> <p>2. 循環型社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 情報資料の送付 等</li> </ul> <p>3. 自然との共生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 植栽活動（各地域の花壇や遊休地で花を栽培）、情報資料の送付 等</li> </ul>
6	(公社)日本青年会議所中国地区山口ブロック協議会	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業の実施時などにおいて、QRコードの活用によるチラシやアンケートなど印刷物の削減等に取り組んでおります。</li> </ul>
10	地球温暖化防止活動推進員代表	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 家庭における温暖化診断票の配布・結果診断</li> <li>● イベント等への参加</li> </ul> <p>2. 循環型社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● イベント等への参加</li> </ul>
15	山口県中小企業団体中央会	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 令和5年度に引き続き、令和6年度も、県受託事業「やまぐち中小企業脱炭素化促進支援事業」を活用し、県内中小企業に対し脱炭素経営に向けた意識付けを行う。具体的には、支援機関向けセミナー、事業者向け普及啓発セミナーの開催、事業者に対するCO<sub>2</sub>排出量測定支援及び脱炭素化コンサルティング支援を実施。</li> </ul>
17	山口県漁業協同組合	<p>2. 循環型社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 海浜清掃</li> </ul>
23	(一社)山口県周南清港会	<p>3. 自然との共生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 海上浮遊物回収処理</li> </ul> 

24	(一社) 山口県産業 廃棄物協会	<p>2. 循環型社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 山口大学との合同研修会: 「プラスチック製品」、「食品」、「衣料」など身近なものをテーマとし、製造から廃棄、再生利用に至るまでの問題点や解決策及びビジネスモデルの創出について会員と学生が討論し、その成果を発表する研修会を実施。(令和6年度も実施予定)</li> <li>● 小学校、中学校、高校における環境出前授業(令和6年度も実施予定) ※令和5年度から実施の再開を市町に周知。(令和5年度申込なし。)</li> </ul> <p>3. 自然との共生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 協会8支部による不法投棄廃棄物回収ボランティア活動</li> </ul>
25	(一財) 下関21世紀 協会(下関景観協 議会)	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 下関花いっぱい計画 下関市の中心部である唐戸から竹崎町までの国道9号線沿いの花壇に、6月と12月の第1日曜日に下関市民・企業が花苗の植付を行い、その後定期的に水やり、草抜き、花壇周辺の清掃活動等を行っています。平成14年に国土交通省、下関市、下関景観協会(弊協会理事長が代表世話人)と3者でボランティアロード協定を締結し、この通りを「海峡花通り」と命名しました。現在では、多くの市民や観光客に親しまれています。</li> </ul>
26	長府扇町安全協議会 【別添①】	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 長府扇町安全協議会が山口県・下関市との話し合いをきっかけとして、環境活動(特に地球温暖化防止)に主眼を置いて開始した活動がクールファンプロジェクト(長府扇町エコ推進プロジェクト)です。ノーマイカーデー・ライトダウン・団地内美化活動等、扇町企業団地内の各事業所が足並みを揃えて実施できる事項を中心に、身近なことから第一歩を踏み出そうという思いで平成20年7月より活動を始めました。</li> <li>● プロジェクト名「クールファン」のクールは「かっこいい」「涼しい」の意、ファンは扇町の「扇(fan)」と「楽しみ(fun)」の意で、「楽しみながら涼しくかっこいい扇町を創っていこう」ということを表しています。</li> </ul>
30	東ソー(株)(やまぐ ちエコ市場)	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 各種省エネ活動の推進</li> <li>● バイオマスの電力設備での有効利用</li> <li>● 朝型勤務を実施</li> <li>● 渋滞緩和のための時差出退勤</li> </ul>
31	(株) トクヤマ(や まぐちエコ市場)	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 製造プロセス・事務所の省エネ、バイオマス燃料の活用、水素ワクワクみらい博へ参画(令和3年度~)</li> <li>● 自家発電所の燃料転換検討(周南コンビナートアンモニア供給拠点整備基本検討事業に参画)</li> <li>● GXリーグ参画(令和5年度~)</li> <li>● 周南コンビナート脱炭素推進協議会等への参画</li> <li>● 低炭素社会形成に寄与する研究/検討(バイオマス燃焼灰の有効活用とCCS実現、環境循環型メタノール検討)</li> <li>● 先端技術事業化センター(柳井市)・麻郷鉱業所(熊毛郡)での再エネ電力使用</li> <li>● 社内啓発ビラの作成</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>●徳山商工高等学校でカーボンニュートラル取組み・水素についての講義実施（令和5年7月）</li> <li>●ブラックペレット開発用パイロットプラント建設（令和6年10月完成予定）</li> <li>●水素化マグネシウムの量産開始</li> </ul> <p>2. 循環型社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●セメント製造において廃棄物・副産物を原燃料として活用</li> <li>●自家発電設備においてバイオマス燃料・リサイクル燃料を活用</li> <li>●事務所発生ごみの分別・再資源化</li> <li>●会社周辺のゴミ拾い（クリーンアップ活動）</li> <li>●トクヤマシンガポールで島根県立出雲高等学校の学生向けにゼロエミッションの取組みについて講演（令和6年1月）</li> <li>●トクヤマ・チヨダジプサム（石膏ボードリサイクル）の国内3番目の生産拠点である室蘭工場竣工（令和5年8月）</li> <li>●NEDOと共同開発中の太陽光パネルリサイクル技術が、カバーガラスリサイクル実証試験成功に貢献（令和6年3月）</li> </ul> <p>3. 自然との共生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●サステナビリティ基本原則を制定し、地球温暖化防止・生物多様性に配慮することを明文化（令和5年度～）</li> <li>●生物多様性保全方針を制定し、経団連生物多様性宣言イニシアチブに賛同</li> <li>●森と水の交流会</li> <li>●竹林伐採ボランティア：枝打ち、間伐、下草刈り、玉切りなど</li> <li>●レノファ山口と連携した「竹クラーベ製作」に関わる取組み（各種イベント・環境&amp;スポーツ教室など） ⇒割れた「竹クラーベ」を回収して発電燃料とする取組みに着手 ※上記1. 及び2. とも関連</li> <li>●藻で産業を作るプロジェクト「MATSURIプロジェクト」に法人パートナーとして参画（令和4年度～）</li> </ul>
34	(株)西京銀行	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●昨年度に引き続き、ペーパーレス化を推進しており、今年度より新システムに移行したことで、タブレット活用による伝票レスが実現しました。</li> </ul>
39	山口放送(株)	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●令和5年1月から新スタジオ棟屋上で太陽光発電を開始、カーボンニュートラルに向けた取組みを行っている。</li> </ul>
41	山口大学大学院創成科学研究科	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●グリーン社会の実現に貢献するため「山口大学グリーン社会推進研究会」</li> <li>●社会連携講座「美祢・萩ジオパーク推進講座」</li> </ul>
44	山口東京理科大学工学部	<p>4. その他</p> <p>【令和5年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●手動照明を自動照明化へ変更（つけっぱなしの抑制）</li> <li>●照明のLED化</li> </ul>
46	県立南陽工業高等学校（やまぐちエコリーダースクール）	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●地域連携活動「地域環境ミーティング」近隣学校等との協力による清掃活動</li> </ul> <p>2. 循環型社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●各教室のごみ箱設置を止め、ごみの減量に取り組んでいる。</li> </ul>

49	宇部市地球温暖化対策ネットワーク 【別添②】	<p>1. <u>脱炭素社会の形成</u></p> <p>≪ R 5 年度の取組 ≫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 子供から家庭の省エネを拡げる「エコレンジャープロジェクト」</li> </ul> <p>≪ R 6 年度の取組 ≫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 若い人が地球温暖化防止を訴える「ショートムービーコンテスト」</li> </ul> <p>4. <u>その他</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 今年度に地球温暖化防止を若者たちが訴えるショートムービーコンテストを開催します。</li> </ul>
50	山口市地球温暖化対策地域協議会	<p>1. <u>脱炭素社会の形成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 山口市と連携した COOL CHOICE の普及啓発            ※令和5年度：COOL CHOICE、令和6年度：デコ活</li> <li>● イベント出展による普及啓発や、新たな取組に向けての調査研究を目的とした ZEH に関する視察研修、他団体との勉強会を実施</li> <li>● イベントや環境学習講座（山口市内の学校や放課後児童クラブなどの団体を対象に講師を派遣する事業）を通して子どもたちが環境について学習する機会の提供</li> <li>● 電動機付き自転車の試乗会の実施</li> <li>● 再生可能エネルギーの普及・活用に関する講座の実施</li> <li>● 山口市内の小学生を対象に、省エネ・節電に取り組むきっかけづくりを目的とした夏休みエコチェックシートの実施</li> </ul> <p>2. <u>循環型社会の形成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 1. に記載したものに加えて、エシカル消費の普及啓発キャンペーンや、エコクッキング教室などの環境学習講座の実施</li> </ul> <p>3. <u>自然との共生</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 山口市内の学校や放課後児童クラブなどの団体を対象にネイチャーゲーム体験などの環境学習講座を行い、子どもたちが環境について学習する機会を提供している。</li> </ul> <p>4. <u>その他</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 令和6年度は、新たに山口市民や会員を対象に、脱炭素まちづくりカレッジや4パーミルイニシアチブの研修会を実施するとともに、山口市と連携し、COOL CHOICE から移行した「デコ活」の普及啓発等を実施する予定</li> </ul>
54	岩国市地球温暖化対策地域協議会	<p>1. <u>脱炭素社会の形成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ストップ温暖化診断、省エネ川柳の募集等</li> </ul> <p>2. <u>循環型社会の形成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 地球温暖化防止出前講座やイベント出展を通じて、温暖化防止や3Rの推進などを周知</li> <li>● エコツアーを開催して環境啓発活動を行った。</li> </ul> <p>4. <u>その他</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 岩国市及び協議会加入団体と連携して、市政番組「かけはし」でデコ活及びカーボンニュートラルについて紹介する番組を作成した。            上記番組はYouTubeで無料視聴可能です。YouTube内で「岩国市 カーボンニュートラル」と検索すると番組が出てきます。</li> </ul>

59	周南市温暖化対策地域協議会	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● キッズ・エコチャレンジ</li> <li>● エコすごろく</li> </ul> <p>4. その他</p> <p>【昨年度行った取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● キッズ・エコチャレンジ参加賞「レノファ山口バックヤードツアー」</li> </ul>
65	平生町快適環境づくり推進協議会	<p>2. 循環型社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 視察研修（視察見学）</li> </ul>
67	<p>（公財）山口県ひとりづくり財団県民学習部環境学習推進センター</p> <p>【別添③】</p>	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● （公財）山口県ひとりづくり財団では、県民学習部（「生涯学習推進センター」及び「環境学習推進センター」）において、県民の学習活動と山口県の未来を拓く人づくりを進めるための各種事業を行っています。</li> <li>● 各事業の詳細及び参加申し込みについては、その都度ホームページでお知らせします。</li> <li>● 令和6年度の事業 <a href="https://hito21.jp/kenmin/kenmin-2968/">https://hito21.jp/kenmin/kenmin-2968/</a></li> </ul>
69	<p>山口県気候変動適応センター</p> <p>【別添④】</p>	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Webサイトによる情報収集</li> </ul> <p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 山口県気候変動適応センターでは、県の気候変動影響と適応への関心と理解を深めていただくため、過去の気象情報と将来の予測結果を閲覧できるウェブアプリを公開いたしました。 やまぐち気候変動適応情報プラットフォームで掲載しています。 (<a href="https://yplat-ylccac.hub.arcgis.com/">https://yplat-ylccac.hub.arcgis.com/</a>)</li> <li>● また、「これって気候変動？みんなで調査！」では、気候変動の影響を調べるために、県民の皆様からの情報を募集しています。 (<a href="https://experience.arcgis.com/experience/172cb16a3ff64508b03c8ad4d18f6c9a/">https://experience.arcgis.com/experience/172cb16a3ff64508b03c8ad4d18f6c9a/</a>)</li> <li>● 山口県気候変動適応センターのWebサイトでも情報発信しています。 (<a href="https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/246/122114.html">https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/246/122114.html</a>)</li> </ul>
71	<p>下関市環境部環境政策課（下関市地球温暖化対策実行計画推進協議会）</p> <p>【別添⑤】</p>	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「しものせきゼロたんチャレンジシート」：令和4年度～ 市内の小学4年生から6年生を対象に、夏休み期間中に脱炭素につながる身近な行動に取り組んでもらうことにより、子ども達に地球温暖化が自分達の生活と深い関わりがあることを知ってもらうことを目的とした「しものせきゼロたんチャレンジシート」を作成、配布。令和6年度からは対象者を小学生全学年に拡大。</li> <li>● Unite for Smile. UMILEしものせき：令和4年度～ ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社、株式会社イズミ ゆめシティ、野村証券株式会社下関支店、下関市の4者の連携事業として、ユニリーバ製品の使用済みシャンプー等の空容器を回収する資源循環の取組を実施。令和5年11月に回収期間を2年延長。</li> </ul>

73	山口市環境部環境政策課	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 国民運動「デコ活」普及啓発</li> </ul>
75	防府市生活環境部環境政策課	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 省エネ性能の高い家電の購入補助</li> </ul>
77	岩国市環境部環境政策課	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ノー残業デーの実施</li> <li>● 省エネ家電・省エネリフォームに対する補助制度（令和5年度のみの実施）</li> </ul>
78	光市環境部環境政策課	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 省エネ設備の導入補助金交付事業（令和5年度、令和6年度） ※一般家庭向け</li> <li>● 省エネ性能の高い家電に買い替える費用の補助金交付事業（令和5年度、令和6年度） ※一般家庭向け</li> </ul>
80	柳井市市民部市民生活課	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ノー残業デーの実施</li> <li>● 宅配ボックス設置促進補助金（令和6年度）</li> <li>● 暑さをしのぐ一時的な休憩場所を提供いただける協力施設を公募（令和6年度）</li> </ul> <p>2. 循環型社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● バイオマスプラスチックを配合した指定ごみ袋の導入</li> </ul>
82	周南市環境生活部環境政策課	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 周南市戸建住宅ZEH普及促進補助金</li> <li>● 周南市EV・PHV普及促進補助金</li> <li>● 周南市省エネ家電買い換え促進補助金</li> </ul> <p>4. その他</p> <p>【紹介したい取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 周南市戸建住宅ZEH普及促進補助金</li> <li>● 周南市EV・PHV普及促進補助金</li> <li>● 周南市省エネ家電買い換え促進補助金</li> <li>● エコすごろくの貸出</li> </ul>
88	平生町環境政策室	<p>2. 循環型社会の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● パソコン、小型家電等リサイクル。食品トレイ、エコキャップ回収</li> </ul>
90	山口県環境生活部環境政策課	<p>1. 脱炭素社会の形成</p> <p>≪ R6年度の取組 ≫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 脱炭素に触れる体験型謎解きイベントの実施（周南市動物園、ときわ公園）</li> <li>● 小中学生を対象とした脱炭素社会の実現に向けたパブリック・ディベート大会の実施</li> </ul>
91	山口県環境生活部廃棄物・リサイクル対策課	<p>4. その他</p> <p>≪ 令和5年度の取組 ≫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 3R普及啓発 県にゆかりのあるお笑いタレントによる食品ロス削減等の啓発メッセージの作成、放送 県内小中学校等を対象として、出前形式による環境学習講座の実施</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>●ワンウェイプラスチック等削減推進事業 クリーニング店で使用されるプラスチック製衣類用カバー削減のため、関係団体と連携の、下関・山口地域のクリーニング店において、繰り返し利用が可能な「クリーニングマイバッグ」を導入</li> </ul> <p>≪ R 6 年度の取組 ≫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ワンウェイプラスチック等削減推進事業 「クリーニングマイバッグ」導入地域の拡大と普及啓発</li> </ul>
96	山口県教育庁高校教 育課 【別添⑥】	<p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「やまぐちエコリーダーズスクール」認証制度を実施しています。</li> </ul>



2030年  
地球温暖化の暴走を止める！

学校で、地域で、家庭で  
君ならどうする？



## 第2回 「ショートムービー コンテスト」

【賞品】 グランプリ (3万円相当の賞品)      準グランプリ・第3位 (2万円相当の賞品)  
          特別賞×2 (1万円相当の賞品)      その他 (参加賞あり)

【応募資格】 宇部市内の学校 (中学校、高校、高専、大学、専門学校) に在学中の個人またはグループ

【応募方法】 裏面に記載      【応募費用】 無料

主催：宇部市地球温暖化対策ネットワーク・宇部市・宇部ユネスコ協会

### 【お問合せ先】

宇部市地球温暖化対策ネットワーク ☎ (0836) 38-8183 ✉ unccainfo@ybb.ne.jp

宇部市市民環境部環境政策課 ☎ (0836) 34-8245 ✉ info-envi@city.ube.yamaguchi.jp

## 第1回 作品の閲覧

第1回ショートムービーコンテストの全29作品は宇部市のYouTube公式チャンネルで閲覧可能です。

右のQRコードまたは宇部市YouTube公式チャンネルをご覧ください。

宇部市YouTube

Q 検索



YouTube閲覧は  
こちら▶



## 応募方法

【申込期間】2024年5月1日(水)～6月30日(日)

【申込先】宇部市地球温暖化対策ネットワーク

右のQRコードまたはホームページから応募フォームに記載の上  
お申し込みください。

UNCCA

Q 検索



エントリーは  
こちら▶



## 応募作品

### 作品テーマ

2030年は地球温暖化が暴走するかどうかの分岐点です。  
それまでに温室効果ガスの排出量を削減し気温上昇を抑えなければなりません。  
若い人達に問います。「あなたならどうする？」

【作品内容】実写・CG・アニメ・スライド等自由オリジナル作品

【作品時間】1分以上5分以内

【応募点数】1点以内/1グループまたは1個人

【応募形式】H.264/mp4、MOV、AVIのいずれか

【提出期間】2024年9月1日(日)～9月30日(月)

【提出方法】ファイル転送サービス(ギガファイル便)を利用(詳細は説明会にて)

## 審査

【審査員】市橋浩治氏(映画プロデューサー)他・主催団体代表者

【審査方法】1次審査で優秀作品を10件程度選出

最終審査はセレモニー会場にて優秀作品を上映ののち結果発表

## 優秀作品の上映・結果発表及び表彰セレモニー

【日時】2024年11月16日(土) 13:30～

【場所】宇部市多世代ふれあいセンター2F ふれあいホール

## 注意事項

- ・他のコンテストでの受賞歴がある作品は応募できません。
- ・登場する人物、建物などの著作権や使用している著作物(音楽、写真、絵画、小説、脚本、メディア等)の使用許諾を有している作品であること。
- ・入選作品にノミネートされた個人または団体は表彰セレモニーに必ず出席すること。(代理人可)
- ・応募作品の著作権は製作者に帰属します。ただし、主催者は応募作品を本コンテスト及びコンテストの趣旨に沿った目的に限り、無償で複製、編集、第三者への貸与、上映、翻訳・翻案(含む日本語、英語などの字幕挿入)、頒布及び公衆送信(YouTubeなどへのアップロード)を行えるものとします。
- ・権利侵害や損害賠償、その他作品を制作・上映した場合に発生したトラブルについて、主催者側は一切の責任を負わない事とします。
- ・評判中傷、不快感を与える、その他公序良俗に反すると主催者が判断した場合は選考対象外になります。
- ・提出物については一切返却しません。必ずコピーを取っておいて下さい。
- ・応募フォームにある「ショートムービーコンテスト」の募集要項に同意します」の同意欄にチェックした事で、募集要項に記載されたことを全て承諾した事とします。

令和6年度

公益財団法人  
山口県ひとづくり財団  
県民学習部事業案内

やまぐち  
キッズスクール



環境学習指導者  
養成セミナー



希少野生動植物種  
保護対策推進事業



夢トークin  
やまぐち講演会



- ① 全ての講座等は原則、参加費無料です。
- ② 各種事業等の詳細は、その都度、市町役場や公民館などにチラシを配置するとともに、ホームページ等でお知らせします。
- ③ 参加を希望される方は、チラシやホームページをご覧ください、各種事業等の申込方法に沿って申し込んでください。

山口県ひとづくり財団  
ホームページはこちらから▶  
URL <https://hito21.jp/>



# 県民学習部 事業一覧 公開講座

セミナーパークの施設目的である県民の「学習活動の促進」と「交流の促進」を図るために、「生涯学習推進センター」および「環境学習推進センター」からなる県民学習部を設置しています。

学習活動については、「若者の育成」、「地域リーダーの育成」、「新たな学びの提供」の3つの視点から、交流については、「セミナーパークの活用」と「全県的なネットワーク構築」の2つの視点から、「山口県の未来を拓く人づくり」を進めるための各種事業を実施しています。

## 1. 県民の学習活動の促進

●若者の育成 新たな時代を担いリードする若者の育成事業を実施します					
講座名	講師	内容	対象者	開催日	
<b>やまぐち未来アカデミア事業</b>					
やまぐちキッズスクール		全3回、多彩な体験活動プログラムを実施します。子どもの好奇心や創造力を高めるきっかけにするとともに、感じたことや考えの表現・共有を通して、他者について理解し、互いを尊重し合う気持ちを育みます。	4才～小学校3年生及びその保護者20組	全3回 第1回 5月25日(土) 第2回 7月6日(土) 第3回 9月7日(土)	
やまぐちキッズスクール(ミニ)	(一社)セミナーパーク協力会	異国教室	幼児～小学生及びその家族25組	10月下旬(予定)	
やまぐちまちづくりセミナー	(株)リージョナルマネジメント CEO 北尾 洋二氏	中学生が様々なまちづくりの取組を知ることを通じて、まちづくりに対する興味・関心を高め、身近な課題に向き合う視点や自分のまちへの愛着を育みます。	中学生	6月16日(日)	
やまぐち「志」キャンプ		体験プログラムや仲間との活動・交流をとおして、志と行動力の基盤となるチャレンジ精神やコミュニケーション能力、課題解決力の育成をめざしています。 ①前編 人間関係づくり・志のチャレンジ地 講師 AFPアドバイザー 平井 一氏 他 ②後編 ニュース番組づくり・志のチャレンジ地 講師 山口ケーブルビジョンまちかどNEWS 佐藤 志典氏 他	小学校4年生～6年生 中学校1年生～2年生	前編 8月7日(水)～8日(木) 後編 12月7日(土)	
やまぐち若者 MY PROJECT	(一社)motibase 認定NPO法人カタリバ	・身近にある課題を主体的に見出し、課題解決に向けた取組を実践する中で、主体性・協働性・探究性が育まれるプログラムです。 ・「全国高校生MY PROJECT AWARD2024」全国 Summitへの出場チームを決定します。	高校生	・スタートアッププログラム 8月4日(日) ・探究ゼミ 9、10、11月中旬 ・やまぐち探究サミット 令和7年2月2日(日)	
ワークショップコレクション inやまぐち2024		業内の企業や団体、個人、教育機関等	クワッド工作や実験、プログラミングなど様々なワークショップ体験を通して創造力、表現力を育みます。	幼児～小学生及びその保護者	11月中旬(予定)
やまぐちっ子「環境レポート」		子どもたちが家族や学校、地域の方たちとともに環境やSDGsについて考え、調べ、行動した内容を総日記や新聞形式にまとめた作品を募集します。 ◇応募対象 山口県内の小学生 ◇応募締切 9月20日(金) ◇賞・選考 総日記の部、レポート(新聞形式)の部に分けて選考(入賞作品には賞状と副賞として回答カード、応募者全員に参加賞あり) ◇応募方法 (1) 学校又は団体での応募 別紙「応募用紙」に必要事項を記入し、作品と一緒に、山口県ひとづくり財団県民学習部に送付 (2) 個人での応募 ナンパ裏面の「応募票」に必要事項を記入し、作品と一緒に、山口県ひとづくり財団県民学習部に送付			

●地域リーダーの育成 ひとづくり・地域づくりフォーラムや各種リーダー養成セミナーを開催し、地域活動の活性化等につながる事業を実施します				
講座名	講師	内容	対象者	開催日
生涯学習ボランティア養成セミナー	未定	体験「ボランティアをやってみよう!」 演習「ボランティアの意義を考える」	・ボランティア活動に興味がある人 ・フォーラムのボランティアを希望される方 80人程度	11月23日(土 祝)
地域コーディネーター養成セミナー	宇部フロンティア大学短期大学部 教授 伊藤 一統氏ほか	第1回 コーディネーター入門と実践事例 第2回 地域コーディネーターICT活用法 第3回 地域課題と実践事例研究	地域づくりをしたい人、地域課題に取り組みたい人、各種コーディネーター(防災・環境・福祉・学校等)、社会教育指導士、公民館指導員、学校地域連携担当職員、CSアドバイザー等 30人程度	第1回 6月8日(土) 第2回 8月31日(土) 第3回 10月19日(土)
第19回ひとづくり・地域づくりフォーラムin山口		「出合い・交流・学びから広がるひとづくり・地域づくり」をテーマに、地域課題の解決を担う人材の育成と地域での実践活動につながるフォーラムを開催します。		令和7年 2月15日(土)

講座名	講師	内容	対象者	開催日
未来につながるSDGs講座	第1回 防災はフェーズフリーの時代へ！「いつも」のあなたが、「もしも」のあなた 一般社団法人レベルフリー 代表 坂本 京子 氏 第2回 脱炭素社会と暮らしの中のエネルギー 山口県立大学大学院技術経営研究科 教授 橋代 和宏 氏 第3回 親子で学ぶ二ホンアワサンゴの保護と環境 環境省多摩 自然公園指導員 藤本 正明 氏		一般県民 30人程度(各回)	第1回 6月1日(土) 第2回 7月27日(土) 第3回 8月25日(日)
環境学習指導者養成セミナー	第1回 水生生物による水質判定講座 株式会社リフテックコンサルタント 生体環境分析室長 後藤 益道 氏 第2回 マイクロプラスチック調査指導者養成講座 山口県環境保護センター 専門研究員 梶原 丈裕 氏		県内の教員、環境活動団体員、環境学習指導者、市町・職員、環境活動に興味があり知識を得たい方など 20人程度(各回)	第1回 5月16日(木) 第2回 5月23日(木)
<b>希少野生動植物種保護対策推進事業</b>				
希少野生動植物種保護支援員研修会	未定	希少野生動植物種に関する基礎知識と実践的な活動方法の習得により、希少野生動植物種保護支援員の資質向上を図ることを目的に開催します	山口県に登録している希少野生動植物種保護支援員	未定
情報誌「支援員だより」の発行		希少野生動植物種の保護と生物多様性の普及啓発を進め、生物の多様性が確保された良好な自然環境を保全するための専門的な情報を、希少野生動植物種保護支援員の皆様に提供します		
教育コア・プロジェクト事業		複雑化・多様化する教育課題に学校、家庭、地域が連携・協働して対応するため、教育活動の推進に向けて中核となる人材を育成することで、山口県教育の一層のレベルアップを図ることを目的に、やまぐち総合教育支援センターの研修講座等の一部を、開放講座として教員、保護者、県民が共に学びます。 ◇詳しくは、やまぐち総合教育支援センターウェブサイトの「申込関係」にある「開放講座」のページをご覧ください。 <a href="https://www.ysn21.jp/">https://www.ysn21.jp/</a>		

## ●新たな学びの提供

幅広い県民ニーズを踏まえ、新たな学びや実践につながる事業を実施します

講座名	講師	内容	対象者	開催日
夢トフインやまぐち講演会	講演会(3回) ◇講師・内容 未定 ◇対象者 一般県民300人程度			第1回 7月21日(日) 第2回 8月18日(日) 第3回 9月18日(水)
山口ひとものがたりセミナー(考古学分野)	山口県立山口博物館 学芸員 阿部 未 氏 下関市立考古博物館 学芸員 小林 善也 氏	発掘からみる古代やまぐちの姿	一般県民 90人程度	第1回 10月12日(土) 第2回 10月19日(土)
山口ひとものがたりセミナー(自然史分野)	美祿市世界ジオパーク推進課 専門員 小原 北土 氏	Mine秋吉台ジオパークで感じる地球の営み	一般県民 90人程度	11月17日(日)
環境学習指導者バンク登録・派遣事業		学校や各種団体等が開催する環境学習の講演会・研修会や体験学習会などに、「山口県環境学習指導者バンク」に登録した講師・指導者を派遣します。(講師・指導者の謝金、旅費は財団が負担します。)		

## 2. 県民の交流の促進

### ●セミナーパークの活用

施設の特色を活かした事業を実施します

講座名	講師	内容	対象者	開催日
スポーツクライミング体験教室	ボルダリングの部、トップロープクライミングの部それぞれのウォールでのスポーツクライミング体験教室 ◇講師 山口県山岳・スポーツクライミング連盟 ◇対象 小学校3年生～中学生20人(各部・各回) ※問合せ・申込は、山口県山岳・スポーツクライミング連盟にお任せします。			7月27日(土)・8月4日(日) 8月11日(日)・8月24日(土)
セミナーパーク体験学習事業	山口県セミナーパークの施設や人材を活用し、学校における教育活動を支援する体験学習です。 ◇対象 県内の小学校及び特別支援学校<小学部> (但し、鹿島や中山岡地域校の申込みを優先して採択することとします。) ◇参加人数 学校又は学級単位での申込とし、10～40人程度 ◇活用できる施設や学習内容等は、(公財)山口県ひとづくり財団ホームページをご覧ください。			

### ●全県的なネットワークの構築

講座の情報や事業報告を発信するとともに、共催事業の実施や交流会・推進協議会の開催等により、関係団体間の交流を進めます

講座名	内容
環境活動団体等交流会	環境活動団体等との交流を通じて、活動状況等の情報を共有し、全県的な環境学習を推進します。 ◇対象 環境活動団体、環境学習指導者、環境学習開講施設、行政機関(県・市町) 等 ◇開催日 令和7年1月
環境学習全県ネットワーク構築	県民、学校、団体、行政など環境学習活動の主体同士で連携した活動のネットワークづくりを促進します。 ◇内容 情報誌「Ecoサポート」の発行(年2回)、WEBページ「環境学習のひろば」の活用、環境学習教材の整備 等

① 全ての講座等は原則、参加費無料です。

② 各種事業等の詳細は、その都度、市町役場や公民館などにチラシを配置するとともに、ホームページ等でお知らせします。

③ 参加を希望される方は、チラシやホームページをご覧ください。各種事業等の申込方法に沿って申し込みください。

山口県ひとづくり財団  
ホームページはこちらから▶  
URL <https://hito21.jp/>





きこう へんどう  
これって気候変動？  
ちょうさ  
みんなで調査！

ぶらエコやまぐち  
啓発マスコットキャラクター  
エコっちゃん

情報をお待ち  
しています！

エコっちゃんに  
ほうこく



気候変動による影響を調べるために、  
県民の皆様からの情報を募集しています。

—たとえば、こんな情報—

①気候変動に関する気づき

「気候変動かもしれない」情報  
で結構です！

- ・農作物に害虫が増えた？
- ・雨の降り方が変わった？
- ・釣れる魚が昔と変わった？
- ・夏が暑すぎる！

違っていてもOK！  
気軽につぶやこう！



②山口の“今”に関する情報

“今”の情報を積み重ねることで  
気候変動影響を知るヒントになります

- ・○月×日、桜が咲いた
- ・△△公園にこんな虫がいた
- ・大雨で××川が増水した
- ・土砂崩れが発生した

※危険な場所には  
近づかないでください



# アプリでの投稿方法

- ①「これって気候変動？みんなで調査！」のアプリを開きます。  
(利用料は無料ですが、インターネットに接続できる端末が必要です)

<https://experience.arcgis.com/experience/172cb16a3ff64508b03c8ad4d18f6c9a/>



- ②アプリを開くと、これまでに県民の皆さんから寄せられた気候変動に関する気づきや山口の“今”を捉えた様々な情報を見ることができます。

- ③アプリ内の「エコっちゃんにほうこく」アイコンをクリックすると投稿用フォームが開きます。



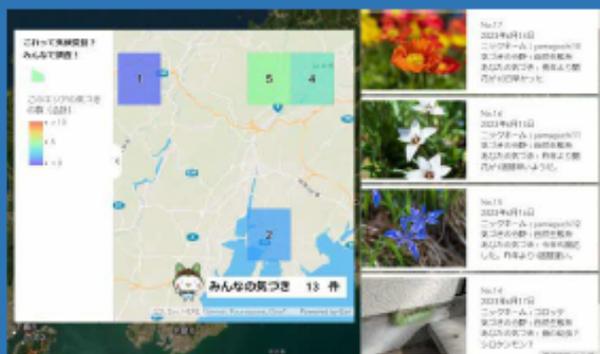
- ④投稿用フォームに「あなたの気づき」や「身近な発見」を記入して、エコっちゃんに報告しましょう。

コメントに加え、あなたが気づいた場所や、写真、音声も報告することができます。

- ・場所：具体的な場所は表示されません。

ある一定の範囲内の情報として表示されます。

- ・写真：利用端末の中の画像ファイルを選択して投稿できます。スマートフォン等のカメラ付き端末であれば、その場でカメラを起動し、撮影して投稿することもできます。投稿された写真は、ニックネーム等と併せてリスト表示されます。



- ・音声：利用端末の中の音声ファイルを選択して投稿できます。スマートフォン等のマイク付き端末であれば、その場でマイクを起動し、最長30秒までの音声を録音して投稿することもできます。

投稿された音声はアプリ上に公開されませんが、調査の事例として使用させて頂く場合があります。

※ある季節にだけ聞こえる生き物の鳴き声等、お寄せください！



## ◆投稿に関する注意点

- ・写真撮影や音声の録音をされる際は、危険な場所に近づかないようにしましょう。
- ・必ず自身で撮影した画像を投稿してください。また、本アプリの仕様上、投稿された画像は閲覧者によりコピー・保存ができます。ご理解の上、投稿ください。
- ・個人や企業等を特定できる情報は投稿しないようにお願いします。投稿内容に個人・企業等を特定できる情報や不適切な表現が含まれていた場合、削除や修正等の対応をさせていただきます。あらかじめご了承ください。
- ・投稿情報を修正・削除されたい場合は当センターまでご連絡ください。

# 気候変動を学ぶ ステップアップセミナー

～持続可能なやまぐちの未来をめざして～

参加費  
無料



日時 2024年2月10日(土) 13:30~17:00

開催場所 山口県立山口図書館レクチャールーム (山口市後河原150-1)  
※駐車場は、図書館専用の駐車場又は周辺の駐車場をご利用ください。

開催方法 ハイブリッド形式



【会場図】

## プログラム

13:00 受付開始(オンライン接続開始)

13:30 開会/山口県の地球温暖化対策について

13:40 ~第1部：特別講演~

顕在化する地球温暖化と  
最近の異常気象

〈講師〉  
東京大学  
先端科学技術研究センター  
教授 中村 尚



14:55 ~第2部：活動紹介・  
パネルディスカッション~

活動紹介①

地域と共に創る持続可能な  
社会

〈コーディネーター/活動紹介〉  
東京大学  
先端科学技術研究センター  
特任准教授 飯田 誠



15:10 活動紹介②

周防大島(瀬戸内海)での  
海洋や陸域の変化  
自然公園指導員 藤本 正明



15:35 活動紹介③

地球温暖化対策における  
地域センターの役割  
山口県地球温暖化防止活動推進センター  
温暖化対策室長 田部 一則



15:50 活動紹介④

アースバトン~九州・山口の未来~  
に参加して



野田学園中学・高等学校  
奥田 陽向、池田 菜桜、  
中山 佳音、中脇 萌絵、  
長谷川 彩奈

16:05 パネルディスカッション

~持続可能な未来のために私たちができること~  
(グラフィックレコーディングの手法を用いて進めます。)  
総括 東京大学先端科学技術研究センター 中村 尚

定員 会場参加、オンライン 各200名(先着順)

対象 気候変動に適応した生活や脱炭素社会、持続可能な社会について学びたい方

申込 2024年2月2日(金)まで

【Web申込フォームでの入力】

<https://arcg.is/OGX5vX> または、右記二次元コード

【申込書(裏面)の提出】

○E-mail: [kikohen@pref.yamaguchi.lg.jp](mailto:kikohen@pref.yamaguchi.lg.jp)

○郵送先: 〒753-0871 山口市朝田535 山口県環境保健センター宛

【Web申込フォーム】



主催 山口県環境政策課、山口県気候変動適応センター

共催 東京大学先端科学技術研究センター、地域気象データと先端学術による戦略的社會共創拠点ClimCORE  
山口県地球温暖化防止活動推進センター、山口県環境学習推進センター

# 気候変動を学ぶステップアップセミナー

～持続可能なやまぐちの未来をめざして～



## セミナー開催趣旨

気候変動対策は人類共通の喫緊の課題であり、山口県では2050ゼロカーボン・チャレンジとして、県民総参加の取組を加速化しています。本セミナーは、気候変動の最新知見の解説や、環境保全の活動団体、高校生等の活動事例や意見交換を通じて、気候変動への理解を深め、2050年脱炭素社会、持続可能な社会に向けた新たな時代の人づくりを目的に開催します。

## 登壇者紹介



東京大学先端科学技術研究センター  
教授 中村 尚

世界的な異常気象と地球温暖化との関係や、地球規模で起きている気象・気候のメカニズムの解明を目指す研究に取り組んでいる。専門分野は気候力学、異常気象、大気海洋相互作用ほか。ワシントン大学博士課程修了後、東京大学大学院理学系研究科を経て現職。日本気象学会藤原賞、科学技術分野文部科学大臣表彰、気象に関する専門家としてNHKなどメディア出演多数。気象庁異常気象分析検討会会長も務める。



東京大学先端科学技術研究センター  
特任准教授 飯田 誠

国内外風力標準化委員、IEA Wind委員、八丈島地熱拡大検討委員会委員長、秋田県新エネルギー産業戦略策定委員などを務め、世界や地域を舞台に、再生可能エネルギーを利活用する活動に積極的に取り組む。専門分野は、再生可能エネルギー学、風力発電、波力発電、流体力学ほか。東京大学工学系研究科博士修了後、同大学助手、特任講師等を経て現職。



自然公園指導員 藤本 正明

環境省委嘱自然公園指導員、山口県東部海城にエコツーリズムを推進する会会長、NPO法人自然と釣りのネットワーク理事。周防大島町に群生するニホンアワサンゴをはじめ、地域の自然や歴史・文化などを生かした様々なプログラムからなるエコツーリズムを推進し、魅力あふれる地域づくりに取り組んでいる。



山口県地球温暖化防止活動推進センター  
(公益財団法人山口県予防保健協会)  
温暖化対策室長 田部 一則

「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、地球温暖化防止に寄与する活動の促進を図ることを目的として、県民に対する普及啓発、事業者に対する脱炭素経営支援等に取り組んでいる。



野田学園中学・高等学校  
奥田 陽向、池田 菜桜、  
中山 佳音、中脇 萌絵、  
長谷川 彩奈

山口市野田にある私立中高一貫校。自分の興味・関心について探り深めていく探究学習を中学1年生～高校2年生まで系統的に実施している。令和5年10月に実施された次世代環境リーダー育成事業「アースバトン～九州・山口の未来～」に、「環境」について興味・関心のある5名の生徒が参加。他県の高校生と交流しながら、フィールドワークやグループワークをとおして環境問題について考え、「グリーン社会」の実現に向けた課題や解決のための取組について検討した。(写真はアースバトンの海岸清掃の様子)

## 問い合わせ

事務局：山口県気候変動適応センター（環境保健センター）元永  
Tel：083-924-3670  
E-mail: [kikohen@pref.yamaguchi.lg.jp](mailto:kikohen@pref.yamaguchi.lg.jp)

ぶちエコやまぐち啓蒙  
プロジェクトキャラクター  
エコっちゃん



## 「気候変動を学ぶステップアップセミナー」参加申込書

氏名			
所属等 該当に <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 企業・団体・大学 (所属名： ) <input type="checkbox"/> 行 政 (所属名： ) <input type="checkbox"/> 学 生 <input type="checkbox"/> 地球温暖化防止活動推進員・ぶちエコサポーター <input type="checkbox"/> 一 般 <input type="checkbox"/> 環境アドバイザー・環境パートナー		
電話番号		E-mail	
参加方法 該当に <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 会場参加	<input type="checkbox"/> オンライン参加	

## 山口県域の気候変動影響に関するウェブアプリの公開について

山口県気候変動適応センターは、本県の気候変動影響と適応への関心と理解を深めていただくため、過去の気象情報と将来の予測結果を閲覧できるウェブアプリを公開しました。

### 1 アプリの概要

インターネット上で次の情報を公開しています。

#### (1) やまぐちの気温・降水量の推移

県内各観測地点での、過去の気温・降水量（年・月別）、猛暑日・熱帯夜・真冬日等（年間日数）の推移グラフ

※国立環境研究所 気候変動適応センターが整備した気象庁のデータを使用

#### (2) 地図でみる！やまぐちの気候変動予測（年平均気温・年降水量）

本県の年平均気温・年降水量について、基準年（1990年-2006年）、「21世紀半ば（2031年-2050年）」、「21世紀末（2081年-2100年）」の予測の結果を地図上に同時に表示

※国立環境研究所 気候変動適応センターが整備した研究データを使用



やまぐちの気温・降水量の推移



地図でみる！やまぐちの気候変動予測

### 2 利用方法

以下のサイトから、どなたでも閲覧することができます。

<https://yplat-ylccac.hub.arcgis.com/>

※専用ソフトのインストールは不要ですが、PCモニターでの閲覧を想定しているため、スマートフォンやタブレットの画面サイズでは正しく表示されない場合があります。

### 3 お問い合わせ先

山口県気候変動適応センター（山口県環境保健センター内）

Mail : kikohen@pref.yamaguchi.lg.jp



# 夏休み子ども観察会

～これって気候変動？～

2023年7月22日(土)

8:30-12:00

雨でもやります!

申込期限 : 7月20日(木)まで

定員 : 小学生 先着20名(保護者同伴可)

参加費 : 無料(保護者も無料!)

申込先&  
集合場所 : 新光産業きらら浜自然観察公園  
ビジターセンター

☎754-1277

山口市阿知須 10509-53

✉kirara-m@gaea.ocn.ne.jp

☎0836-66-2030

アイスもあるよ

日程は裏面♪

服装・持ち物

長袖,長ズボン,帽子,靴や長靴  
水筒,タオル,雨具 など

☆昆虫採集できます

持ち帰り用のカゴを  
ご準備ください

# 夏休み子ども観察会

～これって気候変動？～



2050 ゼロカーボン・チャレンジ推進事業

## 自然観察×生物季節モニタリング

### 体験ワークショップ

in 新光産業きらら浜自然観察公園

#### 日程

8:00～8:30 受付

8:30～9:05

特別講演 気候変動と生物季節モニタリング

講師:国立環境研究所 気候変動適応センター気候変動影響観測研究室

特別研究員 辻本 翔平先生

9:05～9:15

これって気候変動？県民調査アプリの紹介

山口県気候変動適応センター

9:20～11:20

野外活動:(園内の散策、虫取り) お楽しみもあるよ!

※雨天の場合、園内散策か、ビジターセンター内での話になります。

11:20～12:00

まとめ、質問



特別講演 講師略歴

2021年4月 現職

生物季節モニタリングに関する業務を担当。専門は送粉生態学(花に集まる昆虫)。

山口県公式 Web サイト・アプリ

山口県の気候変動やエコに関する情報を発信しています。



山口県気候変動  
適応センターHP



ふちエコアプリ

市民調査員と連携した  
生物季節モニタリングHP



#### 生物季節とは？

私たちは、花が咲く、紅葉する、冬眠からさめる、さえずりはじめる、など、身の回りの生きものの変化から季節の変化を感じます。このような生物それぞれが持つ季節的な活動の変化を生物季節(フェノロジー)といいます。

生物季節は、日長や気温の変化が引き金となる場合が多いことから、近年では、地球温暖化による生物・生態系への影響を評価する手法の1つとして、注目されています。

【主催】山口県、山口県気候変動適応センター(環境保健センター)、NPO 法人野鳥やまぐち、草の会

【協力】国立環境研究所 気候変動適応センター

2023年  
小学4～6年生用

しものせき

eco. **ぜろたん**  
**チャレンジシート**

いま ちきゅう  
今、地球がどんどんあたたまる「地球温暖化」が進んでいます。

ちきゅうおんだん か すず  
地球温暖化が進むと、困ることがあります。

たと  
例えば・・・

おおあめ ふ なんきょく こおり かいめん じょうじょう  
大雨が増える。南極の氷がとけて、海面が上昇する。

なつちゅうじょう あたら びょうき は や  
熱中症になる。新しい病気が流行る。

だから、みんなで

ちきゅうおんだん か げんいん にさん か たん そ はいしゅつりょう **ゼロ**  
地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出量を**ゼロ**にしよう！

**みんなでチャレンジしてみよう。**

③にチャレンジしたら色を塗って、減らした二酸化炭素の量を書いてね。

チャレンジしてみて  
感じたことや、他にも  
チャレンジしたこと  
などを④に自由に書  
いて、2学期に学校に  
提出してね。

**「ゼロカーボンシティしものせき」  
を宣言しました。**

しものせきし ねん しものせきし ない  
下関市は、2050年までに下関市内から  
排出される温室効果ガスの排出量を  
じっしつ 実質ゼロにすることを目指します。



問合せ先

下関市環境部環境政策課  
〒751-0847 下関市古屋町1丁目18番1号  
☎ 252-7115 FAX 252-1329

④

しょうがっこう  
小学校

ねん  
年

くみ  
組

ふりがな

な まえ  
名 前

**おうちの方へ**

提出いただいたシートを小学校名、お名前等を含めて環境イベントやホームページ等で展示・掲載してもいいですか？

どちらかに○をお願いします はい ・ いいえ

チャレンジしてみ<sup>かん</sup>て感じたことや、他<sup>ほか</sup>にもチャレンジしたことなどを自由<sup>じゆう</sup>に書いてね。  
写真<sup>しやうしん</sup>をはってもいいです。

.....  
~

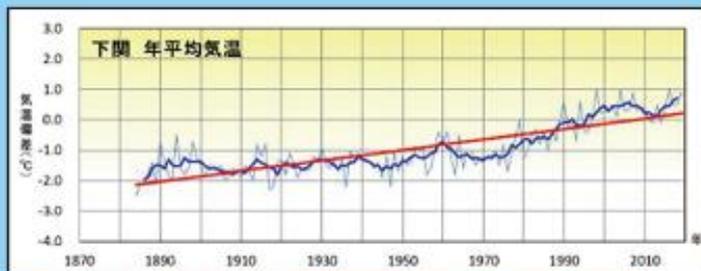
## ② 地球温暖化とは

私たちが暮らす地球は、昔に比べてだんだんと暑くなっています。  
地球全体の平均気温が上がっていくことを「地球温暖化」といいますが、  
このまま地球温暖化が進めば、世界中の自然や暮らしにさまざまな影響が出ます。



### 下関市の気温の変化

下関市の平均気温は、100年当たりで1.73℃上昇しています。これは、全国平均(1.26℃)を上回っています。



出典：気象庁「九州・山口県の気候変動監視レポート2020」

### 地球温暖化の影響

大雨が増えたり、大きな台風が発生したりして、水害が増えます。

みんなが食べる果物が育ちにくくなります。

例えば、みかんを収穫する前に、気温が高くなったり、雨が

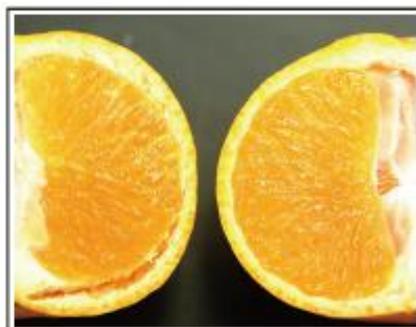
左：中身と皮が離れたみかん  
右：正常なみかん

降ると、みかんの中身と皮が離れて、実がブカブカになる現象がおこり、味が悪く、くさりやすいみかんになります。



大雨により、川の水が増えています。

出典：災害廃棄物対策フォトチャンネル  
([http://koukishori.env.go.jp/photo\\_channel/](http://koukishori.env.go.jp/photo_channel/))



写真提供：農研機構 果樹研究所 杉浦俊彦

出典：全国地球温暖化防止活動推進センターホームページより  
(<http://www.jccca.org/>)

## おうちの方へ

地球温暖化の原因は、大気中の「温室効果ガス」で、この温室効果ガスのうち、最も大きな割合を占めているのが二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)です。実は、我が国のCO<sub>2</sub>排出量の約6割が、衣食住を中心とする「ライフスタイル」に起因しています。

私たちが、生活の中で無駄をなくし、環境負荷の低い製品・サービスを選択することで、こうしたライフスタイルに起因するCO<sub>2</sub>の削減に大きく貢献することができます。

この「しものせきぜろたんチャレンジシート」は、子ども達に地球温暖化が生活と深い関わりがあるということを認識してもらうために作成しました。

このシートの取組をきっかけにして、子ども達の日常の行動が地球温暖化防止のための行動に変わることを期待しています。

この機会に家庭で地球温暖化対策に取り組んでみませんか。



環境省、資源エネルギー庁のホームページで家庭で出来る地球温暖化対策の取組を紹介しています。



環境省HP



資源エネルギー庁HP



夏休み中の20日間で出来ることに取り組んでみよう。

- ①誰もいない部屋の明かりを消した。
- ②テレビを見ない時は、テレビを消した。
- ③冷房は、必要な時だけつけた。
- ④冷房時の室温は28℃を目安にした。
- ⑤歯みがきや手あらいをするときに、水をこまめにとめた。
- ⑥シャワーをこまめにとめた。
- ⑦早ね早おきをした。
- ⑧ご飯やおかずを残さず食べた。
- ⑨部屋を片付けてから掃除機をかけた。
- ⑩ほうきやモップを使って掃除をした。
- ⑪冷蔵庫のとびらは開けたらすぐに閉めた。
- ⑫テレビゲームをする時間を減らした。

と取り組むこと	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1日目 月 日	<input type="checkbox"/>											
2日目 月 日	<input type="checkbox"/>											
3日目 月 日	<input type="checkbox"/>											
4日目 月 日	<input type="checkbox"/>											
5日目 月 日	<input type="checkbox"/>											
6日目 月 日	<input type="checkbox"/>											
7日目 月 日	<input type="checkbox"/>											
8日目 月 日	<input type="checkbox"/>											
9日目 月 日	<input type="checkbox"/>											
10日目 月 日	<input type="checkbox"/>											
11日目 月 日	<input type="checkbox"/>											
12日目 月 日	<input type="checkbox"/>											
13日目 月 日	<input type="checkbox"/>											
14日目 月 日	<input type="checkbox"/>											
15日目 月 日	<input type="checkbox"/>											
16日目 月 日	<input type="checkbox"/>											
17日目 月 日	<input type="checkbox"/>											
18日目 月 日	<input type="checkbox"/>											
19日目 月 日	<input type="checkbox"/>											
20日目 月 日	<input type="checkbox"/>											
塗った●の数	こ	こ	こ	こ	こ	こ	こ	こ	こ	こ	こ	こ
減らせるCO <sub>2</sub> の量	×6g 	×22g 	×25g 	×41g 	×19g 	×79g 	×7g 	×85g 	×7g 	×21g 	×9g 	×30g 
減らしたCO <sub>2</sub> の量	g	g	g	g	g	g	g	g	g	g	g	g

おうちの方へ 一緒に計算してあげてください。

- ※冷房時の室温の「28℃」は目安です。体調に気を付け、無理のないよう、部屋を冷やしすぎない取組を行ってください。
- ※二酸化炭素の削減量は目安であり、使用している製品や契約している電力会社によって実際の二酸化炭素の削減量は異なります。

減らしたCO<sub>2</sub>の合計量 g



×



×

NOMURA

×



下関市



ユナイット フォー スマイル

ユーマイル

# Unite for Smile. UMILE しものせき

使用済みシャンプー等 空容器を  
集めています!

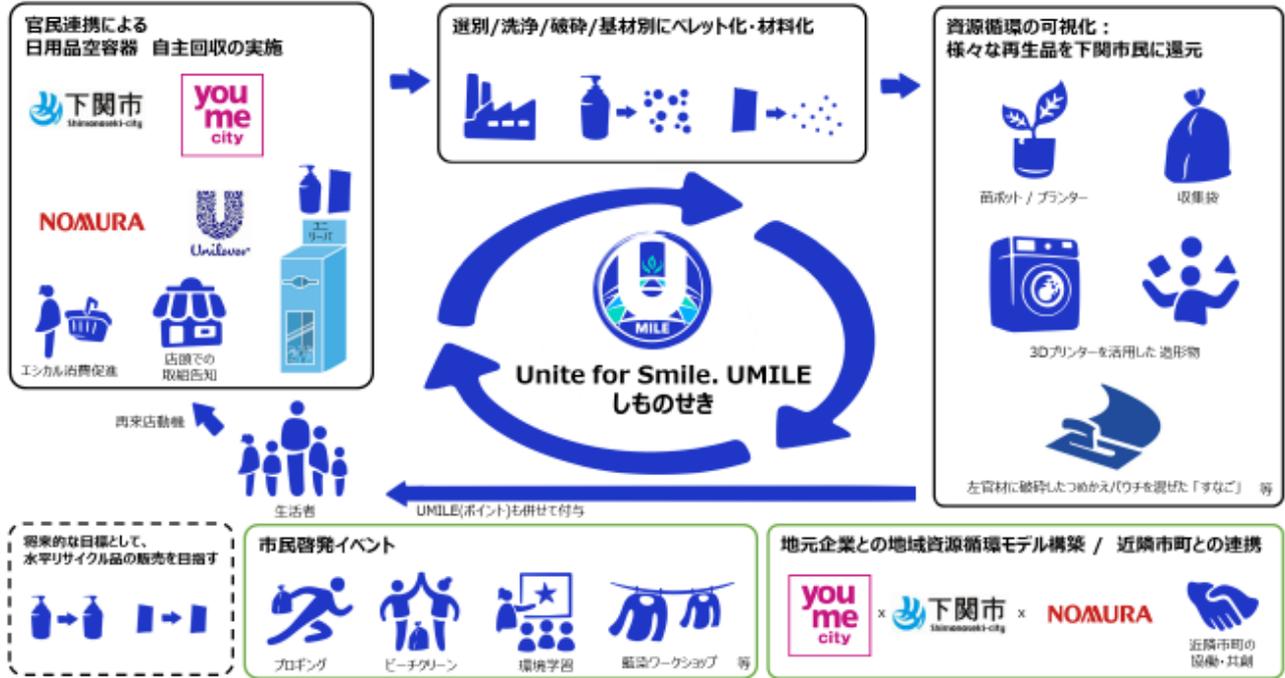
ユニーバ製品



**カンタン 3Step!**

- 1 公式サイトにアクセス!  
  
ユニーバ(UMILE) QR  
ユニーバ(公式LINE)で簡単参加
- 2 空容器の写真を撮って応募!  
ぜひご活用ください  
つかかえを使う OR 空容器を回収
- 3 UMILEを使って交換・寄付!  
リサイクルグッズ 寄付  
P LINEポイント

**1UMILE = 20円相当\***  
LINEポイントに交換可能な場合



## 回収ボックス設置場所 (令和4年12月1日現在)

(株)イズミ ゆめシティ1階 ドラッグストア メディカルワン  
(下関市伊倉新町三丁目1-1)

## 回収BOX投函対象製品

ユニリーバの**ボトル・つめかえ製品**

※詳細は、ユニリーバホームページをご確認ください

## レシート応募対象製品

ユニリーバの**つめかえ製品**

※詳細は、ユニリーバホームページをご確認ください

## 連絡先

下関市 環境部 環境政策課

TEL:083-252-7115

FAX:083-252-1329

Mail:kkseisaku@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

別添資料

## やまぐちエコリーダースクールについて

### 【やまぐちエコリーダースクールとは】

環境教育に関する活動に**環境マネジメントシステム（PDCAサイクル）**の手法を取り入れた取組を行い、県教委が「やまぐちエコリーダースクール」と認証した学校です。

#### 環境マネジメントシステムとは

組織や事業者が、その運営や経営の中で自主的に環境保全に関する取組を進めるにあたり、環境に関する方針や目標を自ら設定し、これらの達成に向けて取り組んでいくことを「環境管理」又は「環境マネジメント」といい、このための工場や事業所内の体制・手続き等の仕組みを「環境マネジメントシステム」（EMS - Environmental Management System）といいます。

学校における活動の方針や目標を宣言し、その達成に向けて取り組み、活動による成果と課題を明らかにしながら、児童生徒が主体的に環境保全に取り組む「やまぐちエコリーダースクール」は、まさしく環境マネジメントシステムを取り入れた取組といえます。

### 【やまぐちエコリーダースクールに認証されるためには…】

- 1 学校での活動方針を「行動宣言」として内外に示します。  
（校内には全校集会等で、校外には学校だよりや学校 web ページ等を通じて行う。）
- 2 この宣言と取組状況を記載した提出書類等を基に県教育委員会が実施校を指定し、その後の活動成果を評価した上で、年度末にエコリーダースクールとして認証します。

#### 【行動宣言の例】

##### 行動宣言

〇〇小学校

- ◎ 空き缶・空き瓶等をリサイクルします。
- ◎ 給食の食べ残しをしないようにします。

##### 行動宣言

〇△小学校

- ◎ 空き教室の照明のスイッチをこまめに切ります。
- ◎ 手洗い・歯磨きの水を節約します。

##### 行動宣言

□□中学校

- ◎ 校舎・校庭の美化作業に努めます。
- ◎ 環境保全に関する地域の催しや活動に、積極的に参加します。

##### 行動宣言

〇□中学校

- ◎ 地域の方々と協力して〇川の清掃活動に取り組み、水質保全に努め、ホテルがすめる川にします。

##### 行動宣言

◇△高等学校

- ◎ 近隣の小学校を訪問し、木炭を使った水質浄化の取組について紹介し、普及に努めます。

##### 行動宣言

□△高等学校

- ◎ 地球温暖化防止対策として〇〇〇〇〇〇の効果について研究を進め、実証展示を行います。

#### 《行動宣言を決めるに当たっての留意事項》

- ア 上記の例の他、学校独自の取組を宣言にしてもよいこと
- イ 児童生徒が主体的に取り組む活動を中心とした宣言とすること
- ウ P D C Aサイクルに基づいて取組の内容と成果をチェックし、年度ごとに宣言の内容も改善を図ること
- エ 学校での環境教育に関する年間計画に基づいたものとする
- オ 単年度の取組にとどまらず、次年度以降の発展・継続性を考慮すること
- カ 地域・家庭への活動の普及が図れるものが望ましいこと

#### 【実施方法】

- ① 県教育委員会は、実施要項に基づき、実施希望校（以下「実施校」とする）を募集する。
- ② 実施校は、「行動宣言」を行い、参加申請書（別紙様式1）及び環境教育に係る年間計画（様式は問わない）を提出する。
- ③ 県教育委員会は、提出書類をもとに実施校を指定する。
- ④ 実施校は、年度末に報告書（別紙様式2）を提出し、県教育委員会が認証する。
- ⑤ 県教育委員会は、認証校の中から特に顕著な取組を表彰する。

#### 《認証のポイント》

- ア 児童生徒が主体的な活動を行っていること
- イ 計画(Plan)－実行(Do)－評価(Check)－改善(Action)サイクルが構築されていること
- ウ 環境教育に関する年間の計画に基づいた活動であること
- エ 次年度以降の発展・継続性がある取組となっていること

#### 【期待される成果】

- やまぐちエコリーダースクールでは、学校全体で行う活動と教科等での学習活動とが相乗効果をもたらし、児童生徒の環境保全に関する自発性が喚起されるとともに、次世代を担う国民としての資質の向上を図ることができます。
- 児童生徒による「行動宣言」に基づいて主体的な取組を行うことで、児童生徒に達成感を与え、自ら考えて行動する力の育成することができます。
- 実施校での取組の様子をWebページ等で積極的に情報発信することにより、認証校内だけの取組に留まることなく、成果を他校にも普及するとともに、さらには、児童生徒の意欲が家庭・地域にも波及効果をもたらすことができます。



児童生徒、教職員、保護者、地域住民等の  
環境保全に対する意識高揚・実践力向上（地域環境力の向上）

【参考資料】 児童生徒による主体的な環境学習を進めるために

児童生徒による主体的な環境学習を進める上で大切なのは、「何を」「何のために」「どのようにして」「どのようにしていきたい」という具体的なイメージを児童生徒がもつということです。環境学習に取り組む視点を明確にし、児童生徒が具体的な活動のイメージを共有することで、より協働的で主体的な取組へとつなげていくことができます。

児童生徒による主体的な環境学習を進める上で参考になる資料を以下に紹介します。

「環境教育指導資料 [幼稚園・小学校編]」(平成 26 年)及び「環境教育指導資料 [中学校編]」(平成 28 年)では、「環境を捉える視点」について次のように説明されています。

【幼稚園・小学校編】



平成 26 年 10 月  
国立教育政策研究所  
教育課程研究センター

【中学校編】



平成 28 年 12 月  
国立教育政策研究所  
教育課程研究センター

環境教育指導資料 [幼稚園・小学校編]

4 環境を捉える視点

持続可能な社会の構築を目指す環境教育を考えるためには、自然や生命、エネルギー、資源などの要素を個別に理解するのではなく、それらに関連付けて一つの環境を捉える視点として位置付けることが大切である。環境を捉える視点として、例えば次のようなものが考えられる。

- ・ 資源の循環
- ・ 自然や生命の尊重
- ・ 生態系の保全
- ・ 異文化の理解
- ・ 共生社会の実現
- ・ 資源の有限性
- ・ エネルギーの利用
- ・ 生活様式の見直し

(第 3 章 小学校における環境教育 第 1 節より)

※中学校編の視点の例も同様

参考 URL

環境教育指導資料 [幼稚園・小学校編]

[https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/kankyo\\_k\\_n\\_e.pdf](https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/kankyo_k_n_e.pdf)

環境教育指導資料 [中学校編]

<https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/20161214.pdf>

山口県においては「環境教育推進計画」（山口県教育委員会,令和2年）の中で、これからの環境教育の方向性について下記のように示されています。



#### 環境教育推進計画

我が国においても、中央環境審議会からの答申「これからの環境教育・環境学習－持続可能な社会をめざして－」（1999年）で、環境教育をいわゆる「環境のための教育」という枠から、「持続可能な社会の実現のための教育」にまで範囲を広げることが求めています。そこで、循環・共生型の持続可能な社会の構築に向けて、様々な問題を解決していこうという思考・行動自体を環境教育と捉えることが必要です。つまり、ESDの視点に立った環境教育では、単に環境だけではなく、社会、経済などをはじめとする極めて広範囲の内容を取り扱うことが重要となります。

※ESD…持続可能な開発のための教育

(Education for Sustainable Development)

(第1章 2 持続可能な発展のための教育(ESD)の視点に立った環境教育より)

令和2年3月(改訂)  
山口県教育委員会

#### 参考 URL

環境教育推進計画(山口県)

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50300/kankyo/keikaku.html>

#### 持続可能な開発のための教育(ESD)について



持続可能な開発のための教育(ESD)とは、持続可能な社会づくりの担い手を育む教育であり、その中には、国際理解、環境、多文化共生、人権、平和、開発、防災などのテーマ・内容が含まれます。したがって、ESDで取り上げるテーマ・内容は必ずしも新しいものではありません。むしろ、それらをESDという新しい視点から捉え直すことにより、個別分野の取組に、持続可能な社会の構築という共通の目的を与え、具体的な活動の展開に明確な方向付けをするものです。また、それぞれの取組をお互いに結び付けることにより、既存の取組の一層の充実発展を図ることを可能にします。

ESDの実施においては、「人格の発達や、自律心、判断力、責任感などの人間性を育むこと」や、「他人、社会、自然環境との関係性を認識し、関わり、つながりを尊重できる個人を育むこと」の観点が必要です。

(文部科学省ホームページより引用 <https://www.mext.go.jp/unesco/004/1339991.htm>)

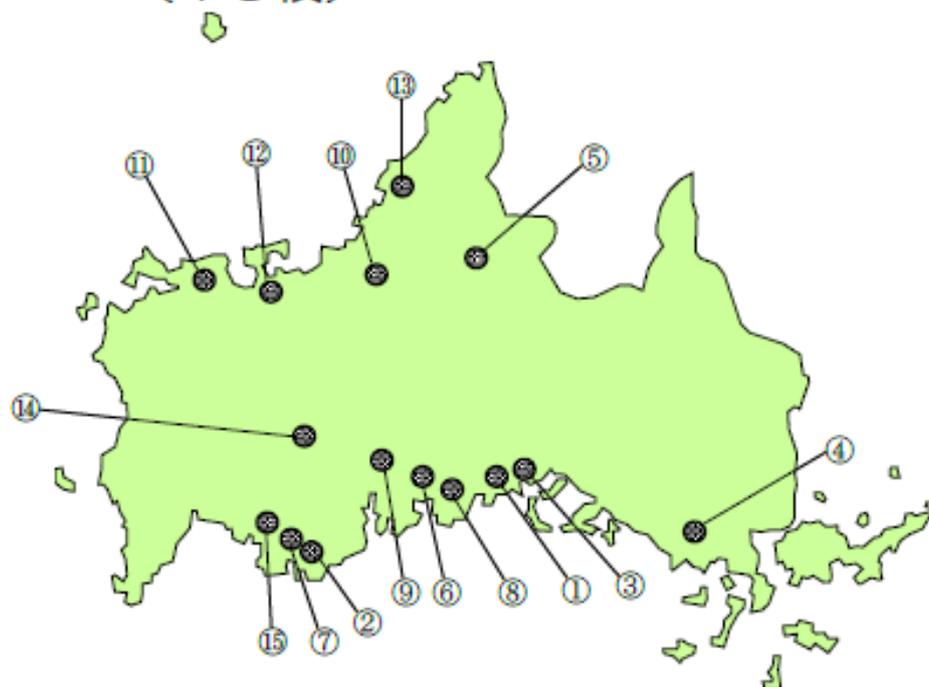
#### その他の参考資料

環境教育に活用できる学校づくり実践事例集

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shisetu/ecoschool/detail/1311403.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shisetu/ecoschool/detail/1311403.htm)

# 令和5年度 やまぐちエコリーダースクール認証校

## 高等学校（15校）



### 【令和5年度認証校】

★は平成22年度太陽光パネル設置校

- ① ★南陽工業高校・・・・・・・・・・19年目
- ② ★宇部工業高校・・・・・・・・・・18年目
- ③ 新南陽高校・・・・・・・・・・17年目
- ④ ★田布施農工高校・・・・・・・・・・16年目 田布施農業高校から継続
- ⑤ ★山口高校徳佐分校・・・・・・・・・・16年目 徳佐高校から継続
- ⑥ 防府西高校・・・・・・・・・・15年目
- ⑦ 宇部西高校・・・・・・・・・・15年目
- ⑧ ★防府商工高校・・・・・・・・・・14年目 防府商業高校から継続
- ⑨ ★山口農業高校・・・・・・・・・・14年目
- ⑩ ★萩商工高校・・・・・・・・・・14年目
- ⑪ ★大津緑洋高校（日置校舎）・・・・・・14年目 日置農業高校から継続
- ⑫ ★大津緑洋高校（水産校舎）・・・・・・13年目 水産高校から継続
- ⑬ 萩高校奈古分校・・・・・・・・・・13年目
- ⑭ 美祢青嶺高校・・・・・・・・・・11年目
- ⑮ 小野田高校・・・・・・・・・・8年目

### ※認証校数の推移

認証年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
校数	1	2	3	6	10	18	18	18	20	18	18	
認証年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
校数	21	20	19	17	16	16	16	15				